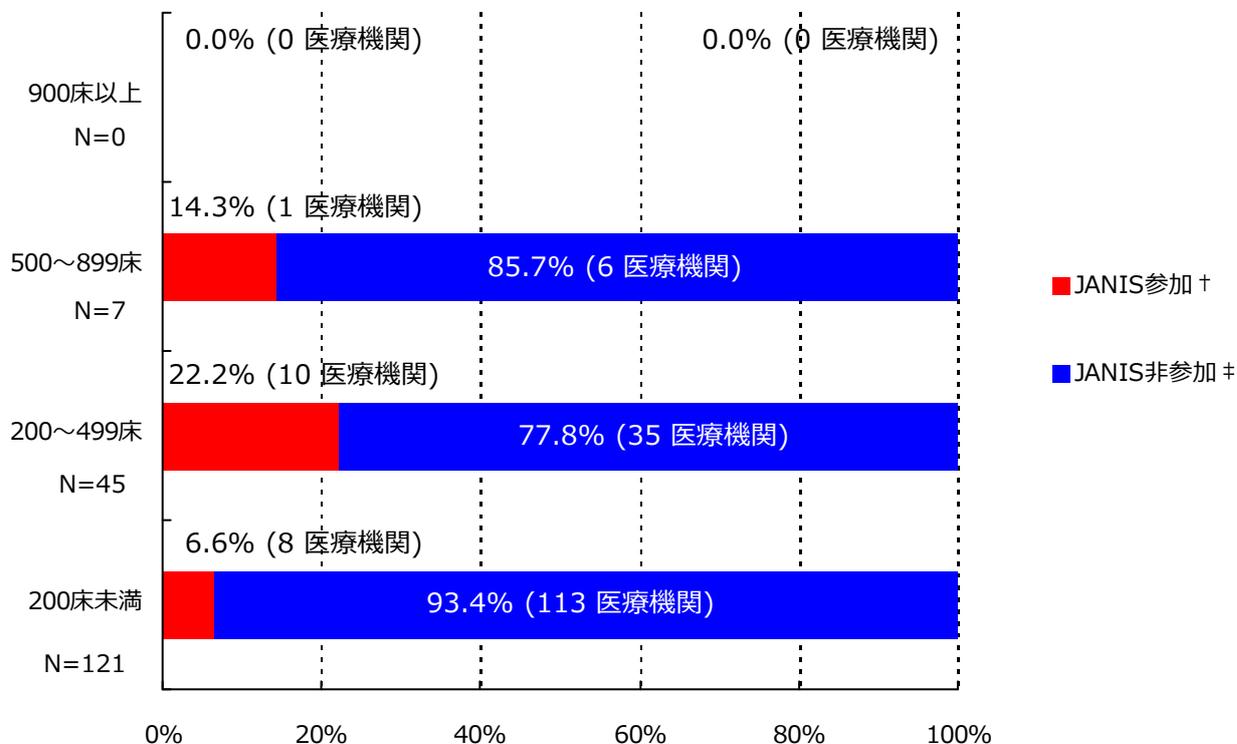


1. データ提出医療機関*数(19医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	7	1 (14.3%)
200～499床	45	10 (22.2%)
200床未満	121	8 (6.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	173	19 (11%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(茨城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	15	55,761	0	183	3.28%	0.00 1.74 23.90
2022年	16	65,620	3	161	2.45%	0.00 1.50 18.74
2023年	19	74,632	0	201	2.69%	0.00 1.69 10.79

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	15	55,761	0	4	0.07%	0.00 0.00 0.57
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	19	74,632	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.12

(茨城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	15	55,761	0	3	0.05%	0.00 0.00 0.66
2022年	16	65,620	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.17
2023年	19	74,632	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.22

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	15	55,761	0	10	0.18%	0.00 0.00 1.55
2022年	16	65,620	1	19	0.29%	0.00 0.00 2.88
2023年	19	74,632	0	19	0.25%	0.00 0.00 1.79

(茨城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

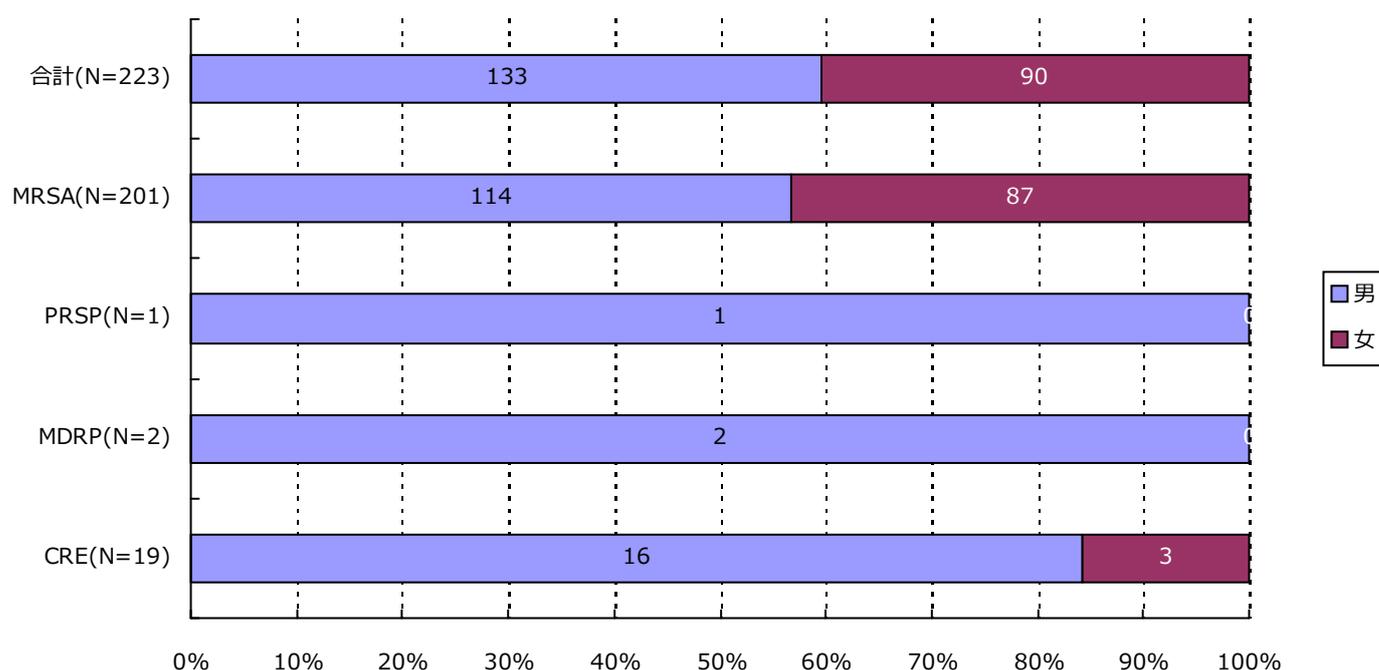
(茨城県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



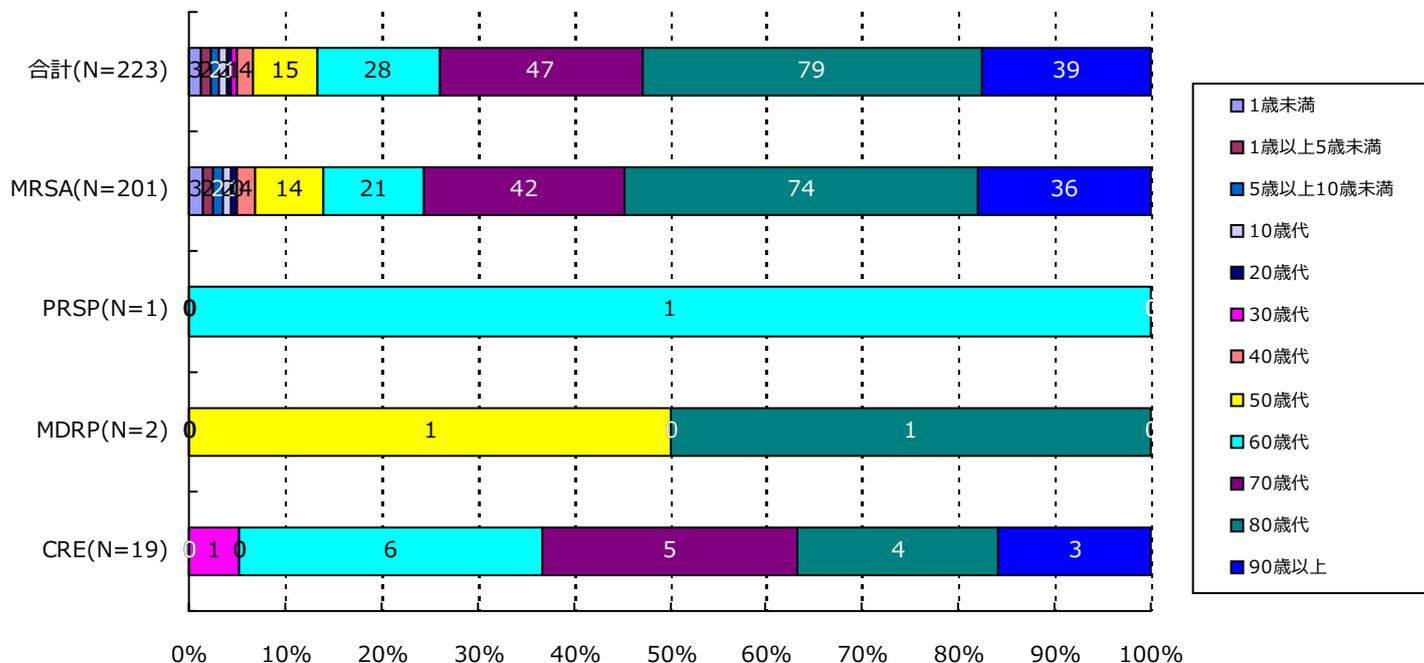
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	133(59.6%)	114(56.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	2(100.0%)	0(-)	16(84.2%)
女	90(40.4%)	87(43.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
合計	223	201	0	0	1	2	0	19

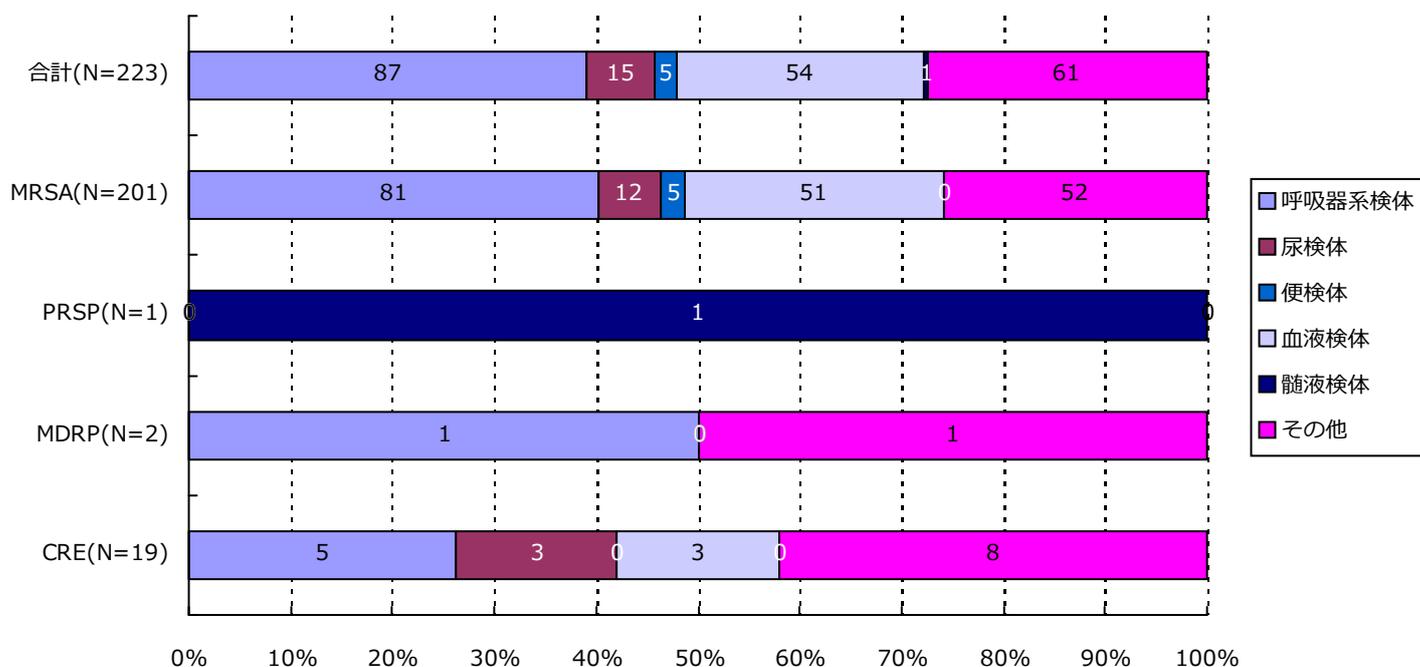


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.3%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.9%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.9%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.9%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.4%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)
40歳代	4(1.8%)	4(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	15(6.7%)	14(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
60歳代	28(12.6%)	21(10.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	6(31.6%)
70歳代	47(21.1%)	42(20.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(26.3%)
80歳代	79(35.4%)	74(36.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	4(21.1%)
90歳以上	39(17.5%)	36(17.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
合計	223	201	0	0	1	2	0	19

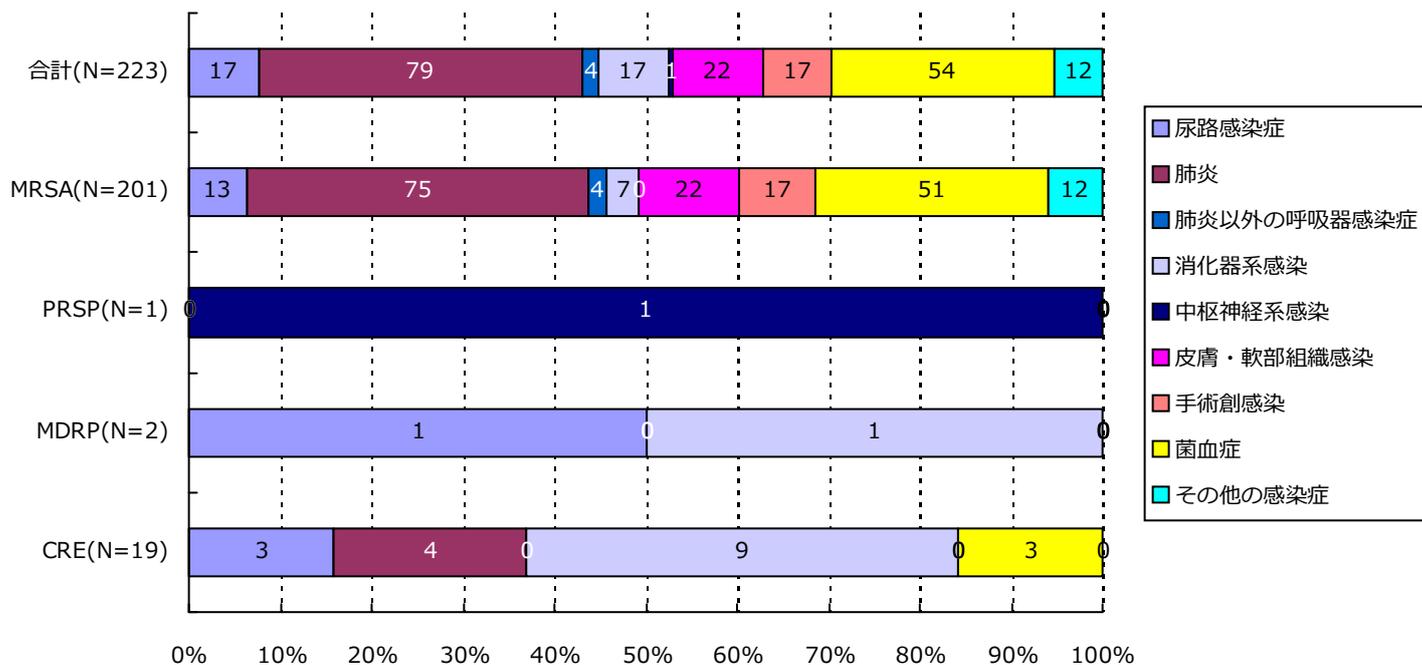
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	87(39.0%)	81(40.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	5(26.3%)
尿検体	15(6.7%)	12(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
便検体	5(2.2%)	5(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	54(24.2%)	51(25.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
髄液検体	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	61(27.4%)	52(25.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	8(42.1%)
合計	223	201	0	0	1	2	0	19

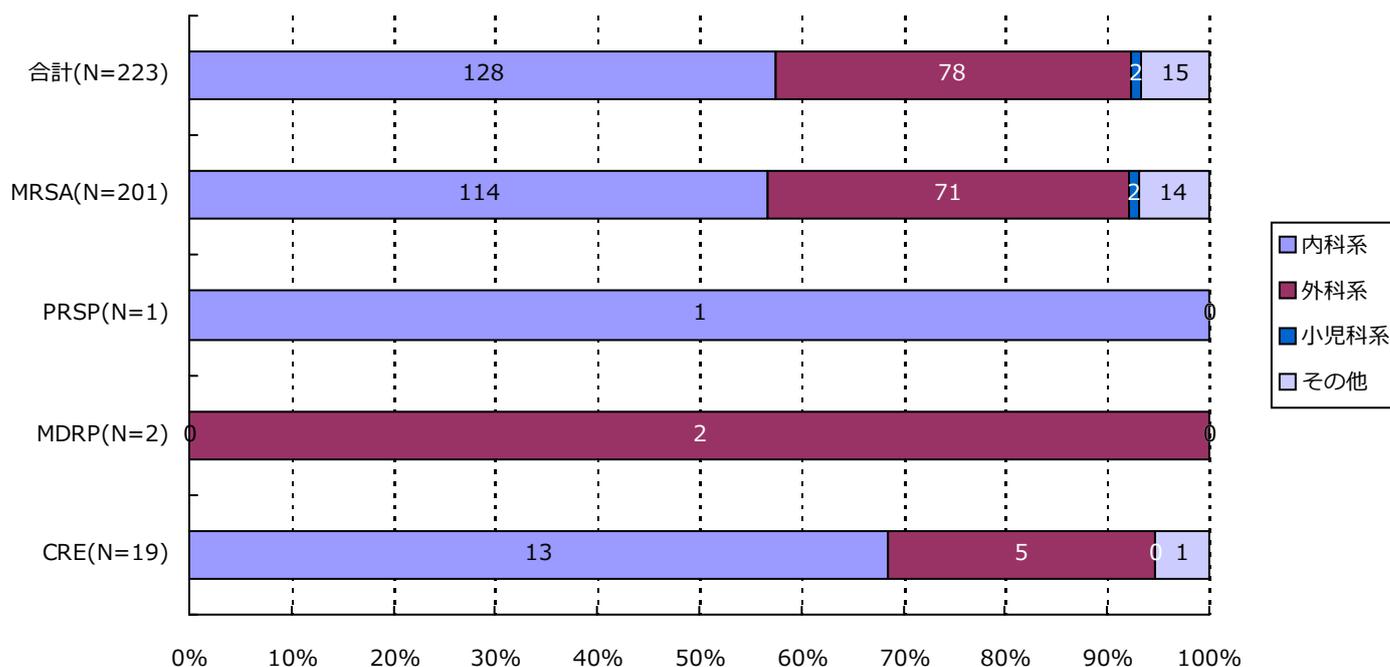
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	17(7.6%)	13(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	3(15.8%)
肺炎	79(35.4%)	75(37.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(21.1%)
肺炎以外	4(1.8%)	4(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	17(7.6%)	7(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	9(47.4%)
中枢神経系	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	22(9.9%)	22(10.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	17(7.6%)	17(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	54(24.2%)	51(25.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
その他	12(5.4%)	12(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	223	201	0	0	1	2	0	19

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	128(57.4%)	114(56.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	13(68.4%)
外科系	78(35.0%)	71(35.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	5(26.3%)
小児科系	2(0.9%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	15(6.7%)	14(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)
合計	223	201	0	0	1	2	0	19

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

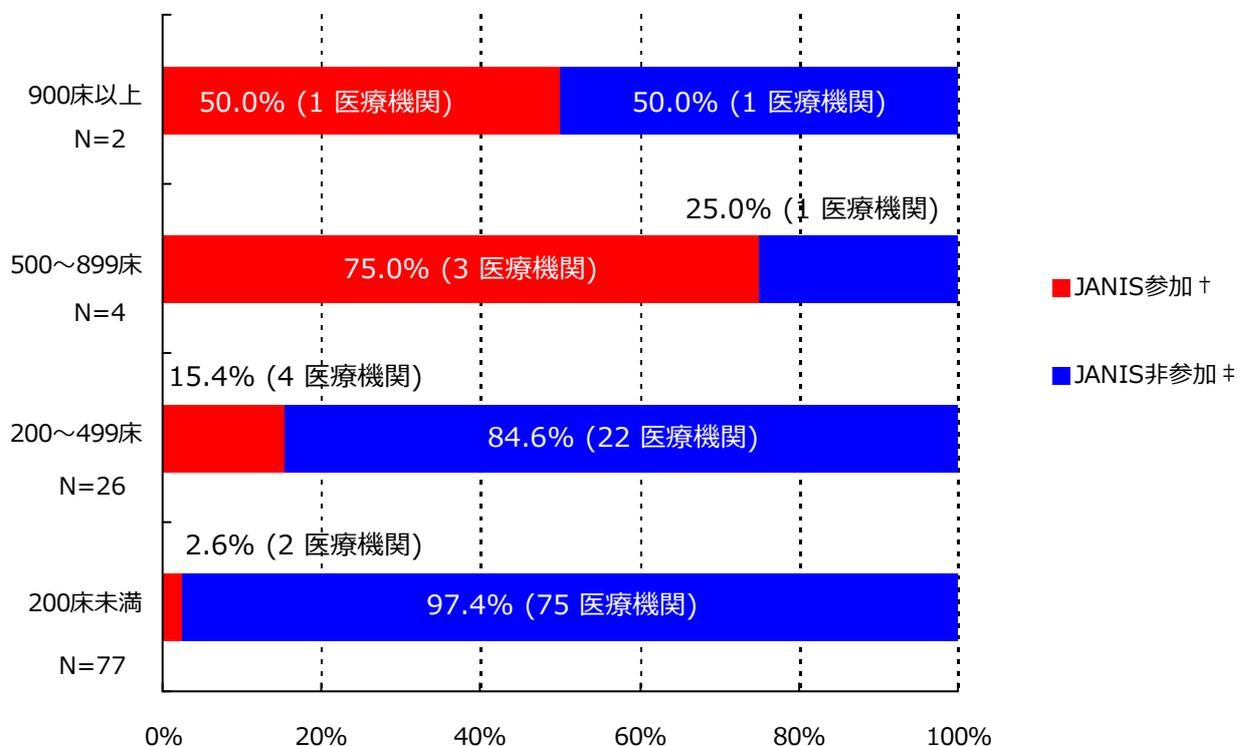
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	26	4 (15.4%)
200床未満	77	2 (2.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	109	10 (9.2%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(栃木県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	9	73,438	7	182	2.48%	0.00 1.94 8.68
2022年	10	93,545	4	246	2.63%	0.00 2.37 12.94
2023年	10	98,253	3	186	1.89%	0.00 1.91 4.72

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	9	73,438	0	6	0.08%	0.00 0.00 0.35
2022年	10	93,545	0	21	0.22%	0.00 0.00 2.90
2023年	10	98,253	0	14	0.14%	0.00 0.00 0.86

(栃木県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

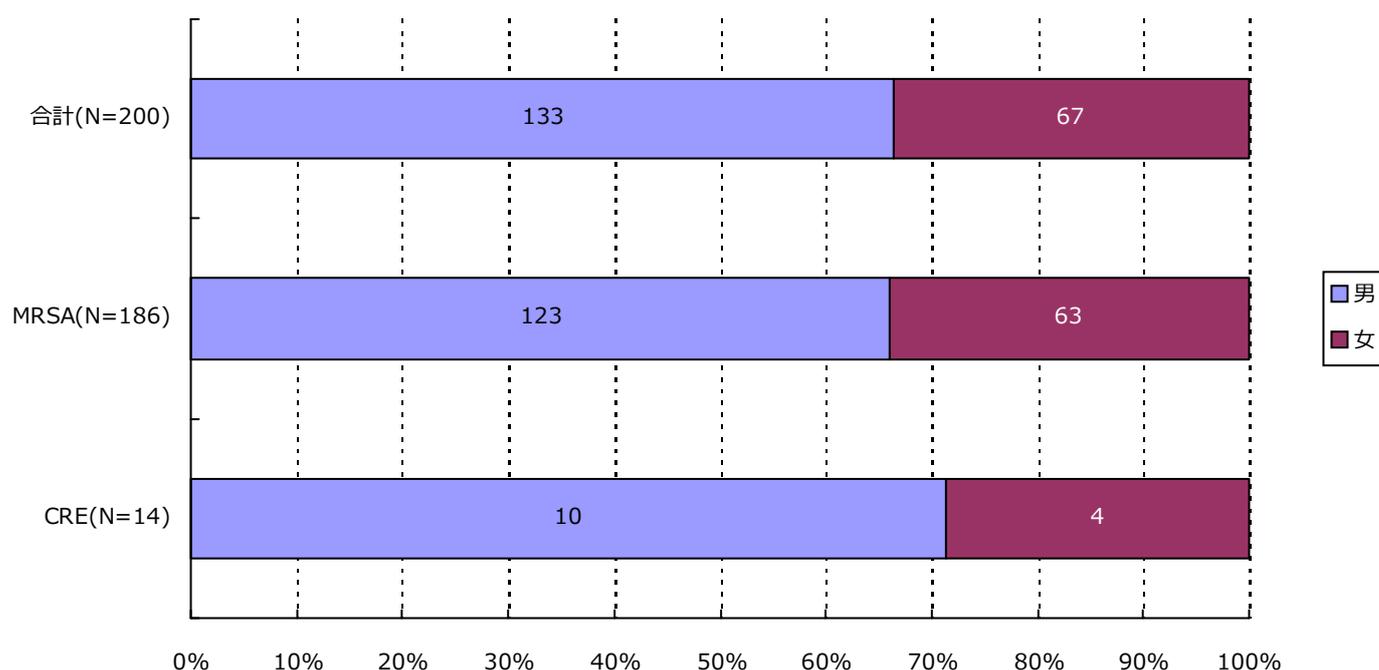
(栃木県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

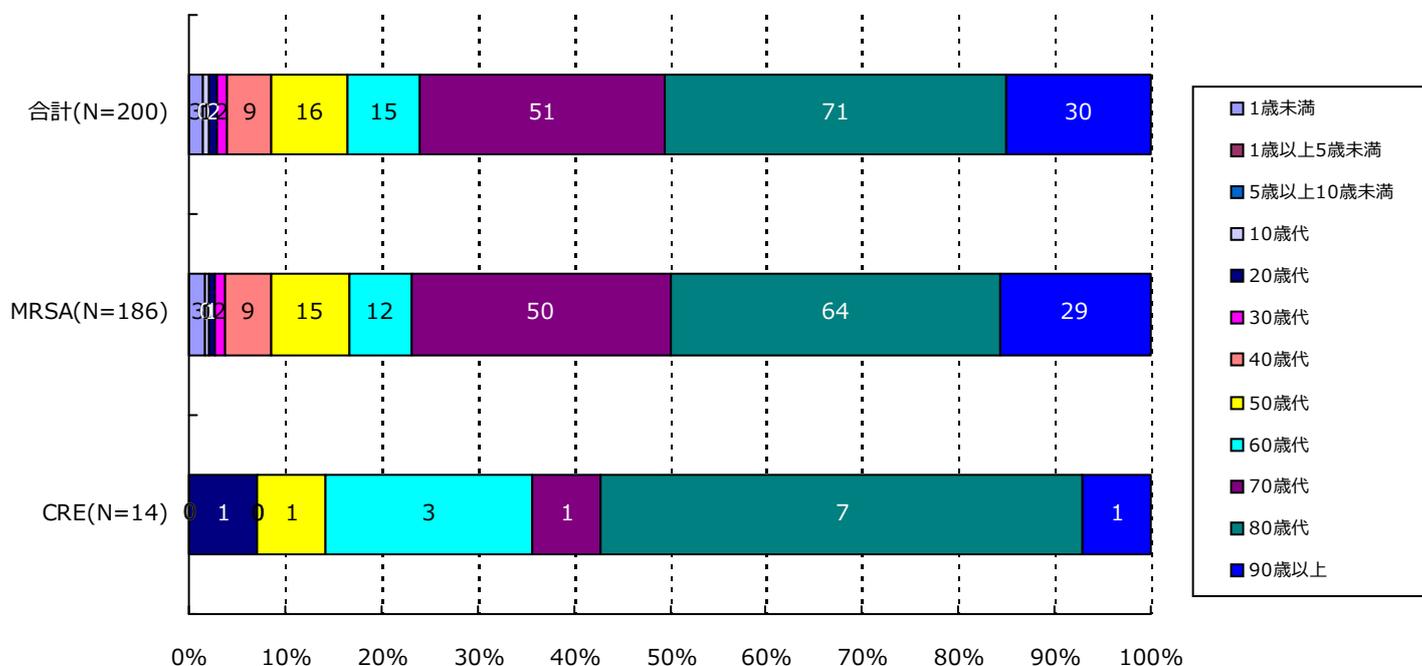


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



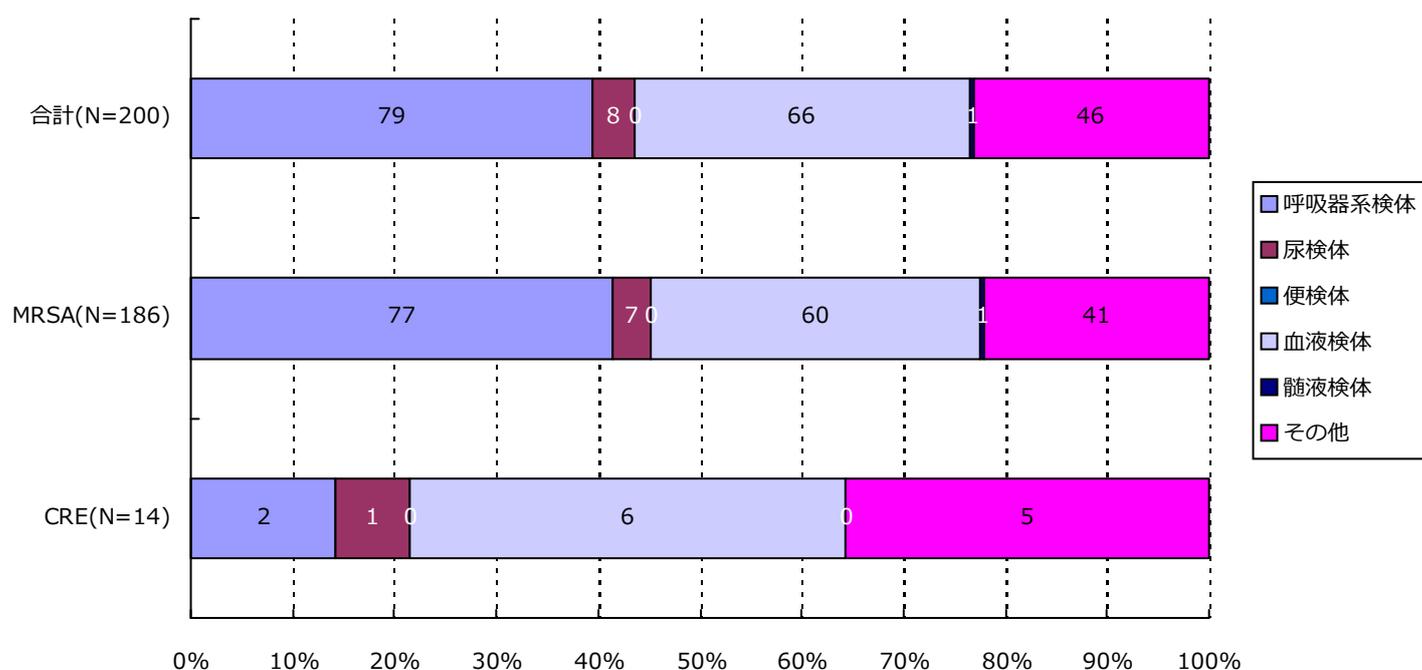
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	133(66.5%)	123(66.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	10(71.4%)
女	67(33.5%)	63(33.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(28.6%)
合計	200	186	0	0	0	0	0	14

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.5%)	3(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.0%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
30歳代	2(1.0%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(4.5%)	9(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	16(8.0%)	15(8.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
60歳代	15(7.5%)	12(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
70歳代	51(25.5%)	50(26.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
80歳代	71(35.5%)	64(34.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(50.0%)
90歳以上	30(15.0%)	29(15.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	200	186	0	0	0	0	0	14

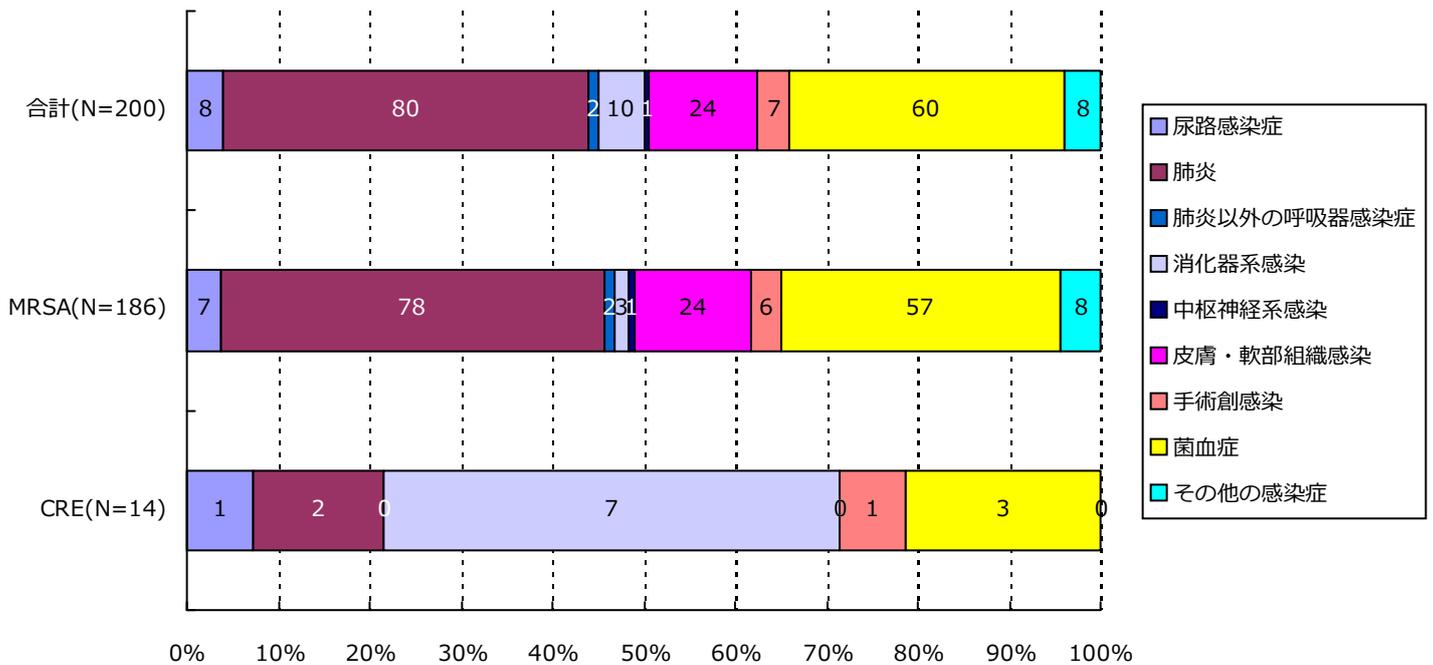
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	79(39.5%)	77(41.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
尿検体	8(4.0%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	66(33.0%)	60(32.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(42.9%)
髄液検体	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	46(23.0%)	41(22.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
合計	200	186	0	0	0	0	0	14

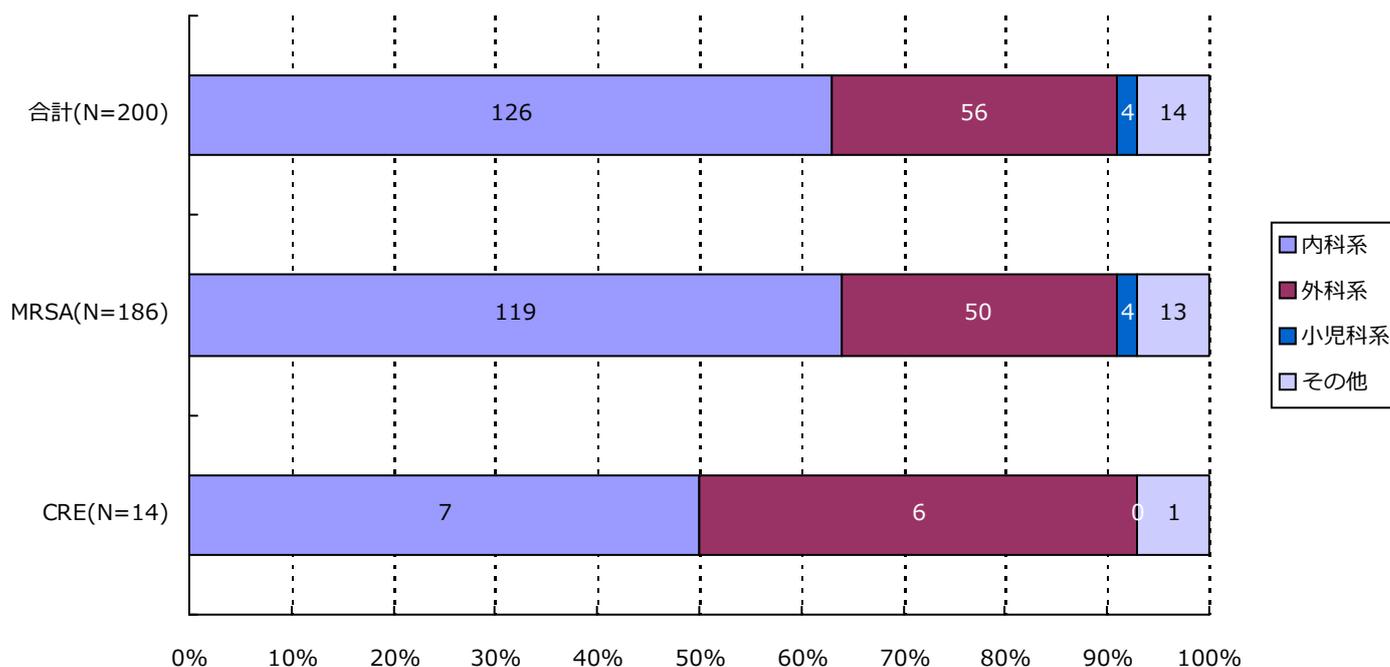
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	8(4.0%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
肺炎	80(40.0%)	78(41.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
肺炎以外	2(1.0%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	10(5.0%)	3(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(50.0%)
中枢神経系	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	24(12.0%)	24(12.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(3.5%)	6(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
菌血症	60(30.0%)	57(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
その他	8(4.0%)	8(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	200	186	0	0	0	0	0	14

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	126(63.0%)	119(64.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(50.0%)
外科系	56(28.0%)	50(26.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(42.9%)
小児科系	4(2.0%)	4(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	14(7.0%)	13(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	200	186	0	0	0	0	0	14

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

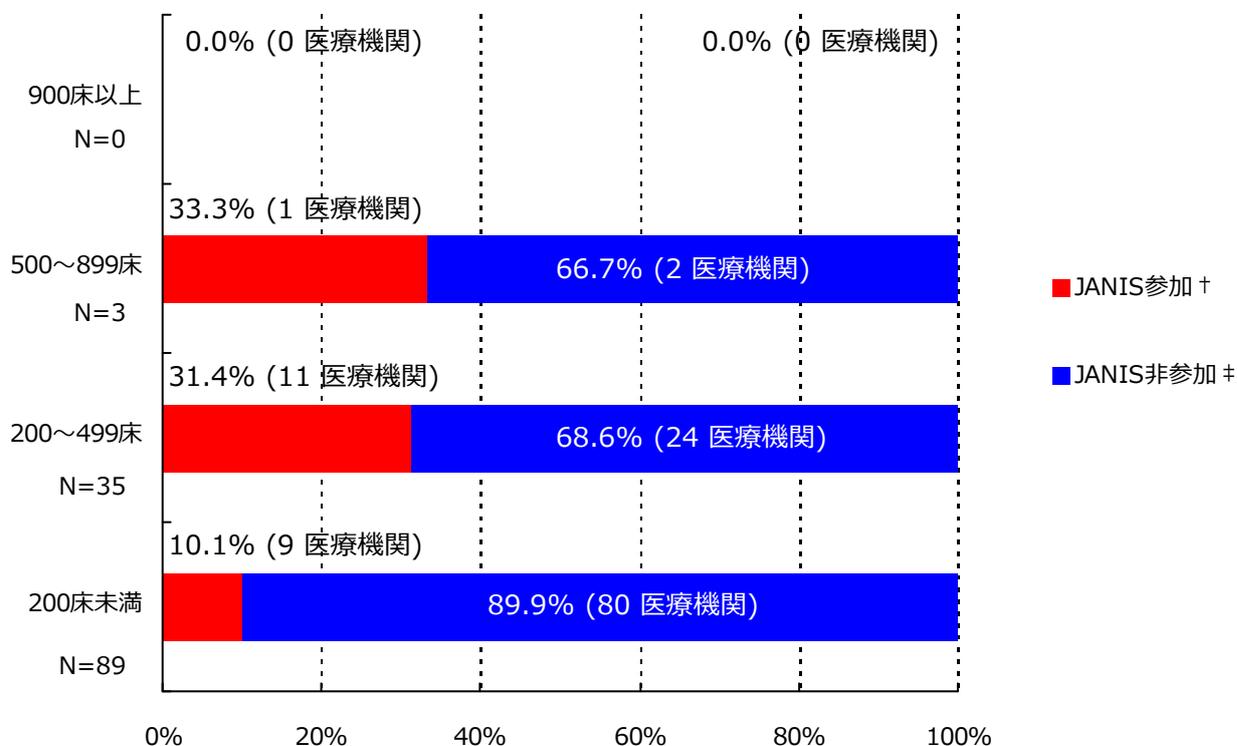
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(21医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	1 (33.3%)
200～499床	35	11 (31.4%)
200床未満	89	9 (10.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	127	21 (16.5%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(群馬県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	17	105,505	5	220	2.09%	0.00 2.01 7.58
2022年	17	107,168	8	229	2.14%	0.00 1.73 6.08
2023年	21	112,281	3	282	2.51%	0.00 2.20 52.82

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	17	105,505	0	9	0.09%	0.00 0.00 37.88
2022年	17	107,168	0	8	0.07%	0.00 0.00 7.58
2023年	21	112,281	0	14	0.12%	0.00 0.00 29.63

(群馬県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	17	105,505	0	3	0.03%	0.00 0.00 ----- 0.35
2022年	17	107,168	0	1	0.01%	0.00 0.00 ----- 0.07
2023年	21	112,281	0	3	0.03%	0.00 0.00 ----- 3.52

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	17	105,505	0	2	0.02%	0.00 0.00 ----- 0.20
2022年	17	107,168	0	2	0.02%	0.00 0.00 ----- 0.19
2023年	21	112,281	1	6	0.05%	0.00 0.00 ----- 1.87

(群馬県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

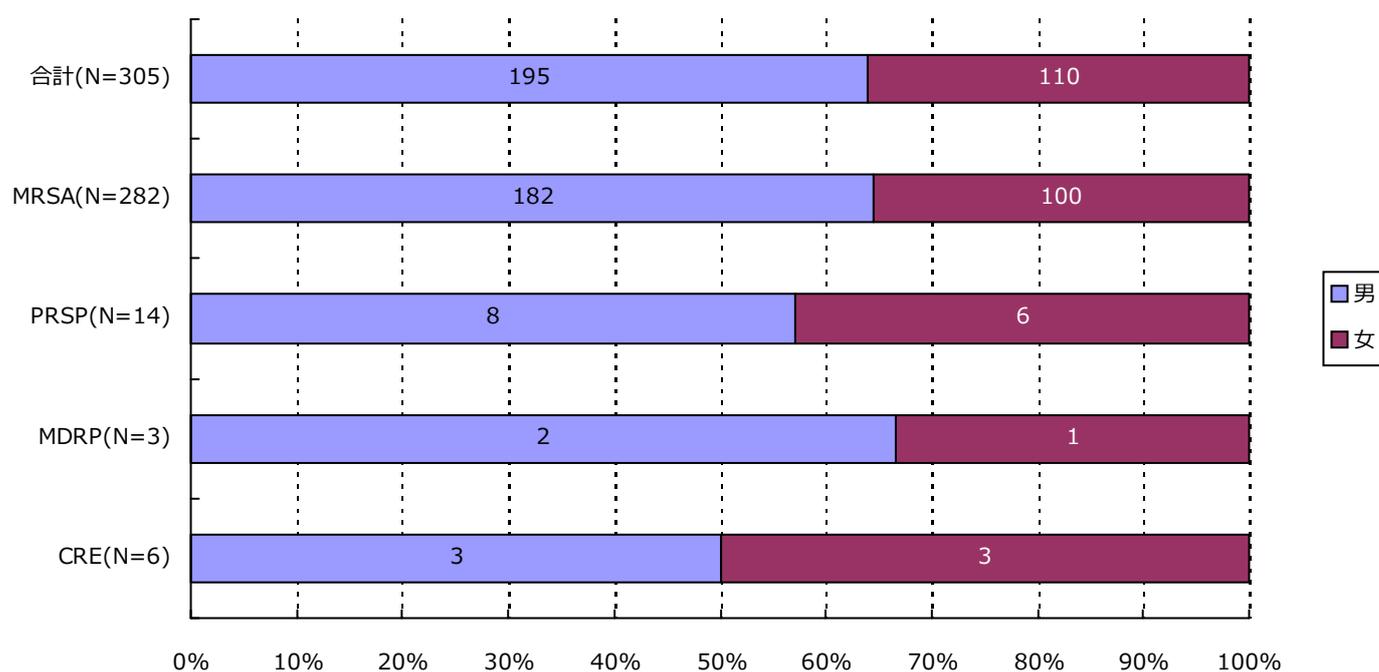
(群馬県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



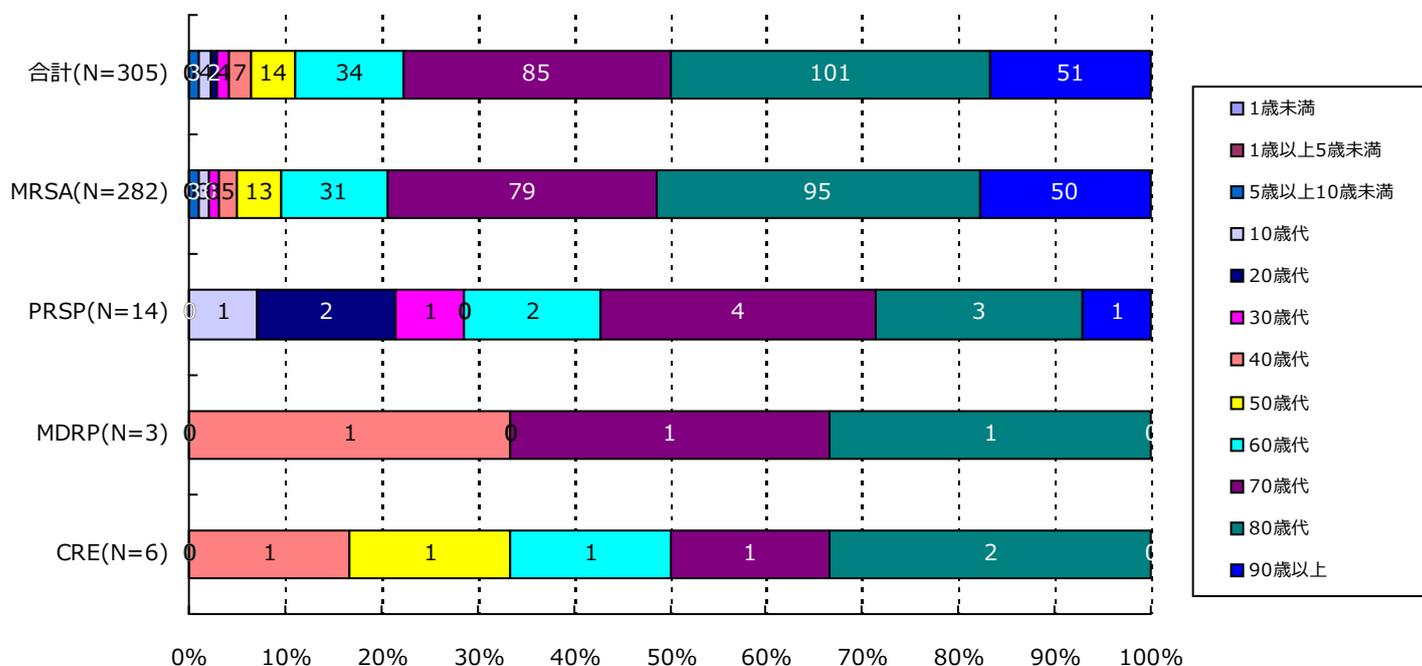
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	195 (63.9%)	182 (64.5%)	0 (-)	0 (-)	8 (57.1%)	2 (66.7%)	0 (-)	3 (50.0%)
女	110 (36.1%)	100 (35.5%)	0 (-)	0 (-)	6 (42.9%)	1 (33.3%)	0 (-)	3 (50.0%)
合計	305	282	0	0	14	3	0	6

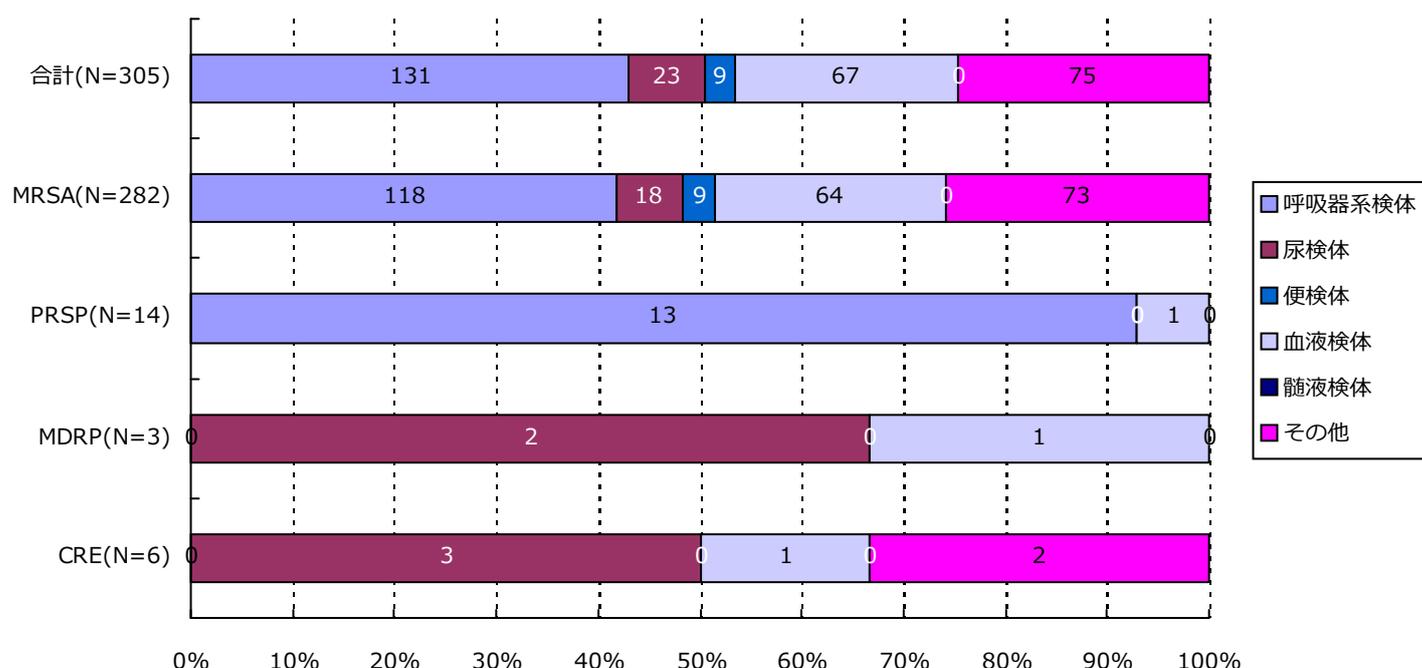


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(1.0%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	4(1.3%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(1.3%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	7(2.3%)	5(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
50歳代	14(4.6%)	13(4.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
60歳代	34(11.1%)	31(11.0%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
70歳代	85(27.9%)	79(28.0%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
80歳代	101(33.1%)	95(33.7%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	1(33.3%)	0(-)	2(33.3%)
90歳以上	51(16.7%)	50(17.7%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	305	282	0	0	14	3	0	6

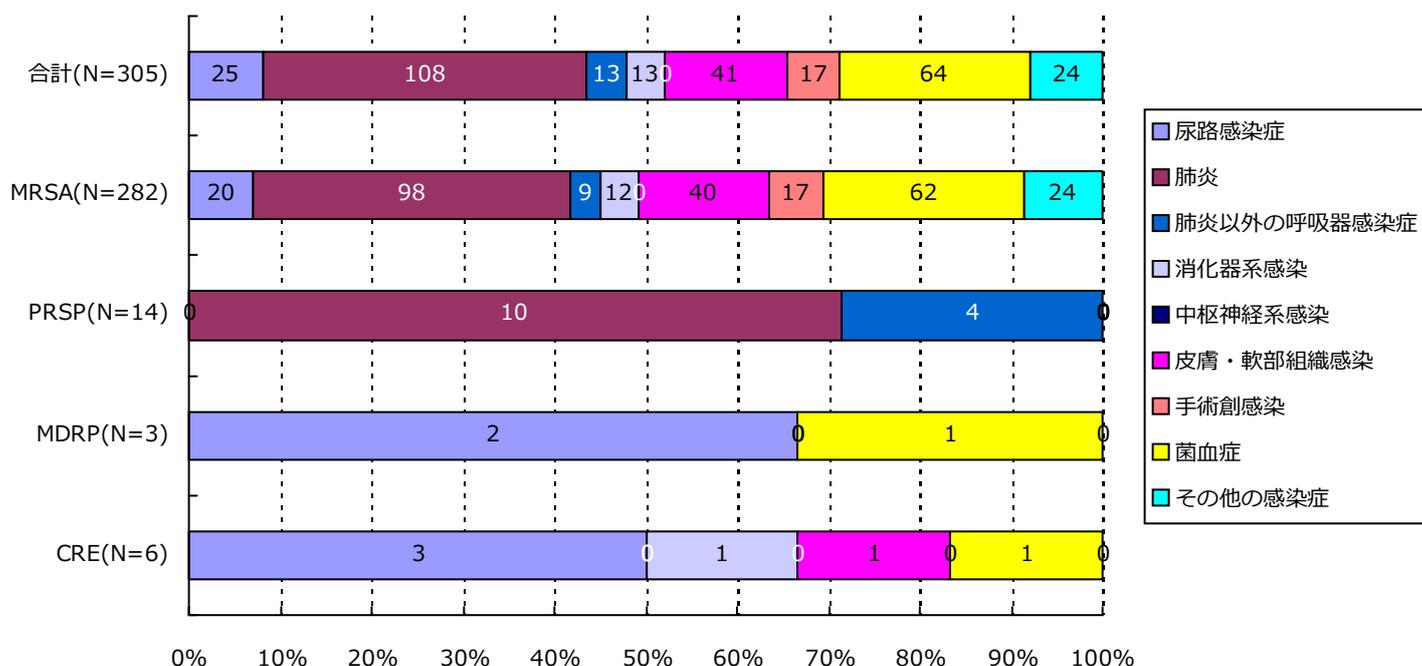
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	131(43.0%)	118(41.8%)	0(-)	0(-)	13(92.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	23(7.5%)	18(6.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	3(50.0%)
便検体	9(3.0%)	9(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	67(22.0%)	64(22.7%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	75(24.6%)	73(25.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
合計	305	282	0	0	14	3	0	6

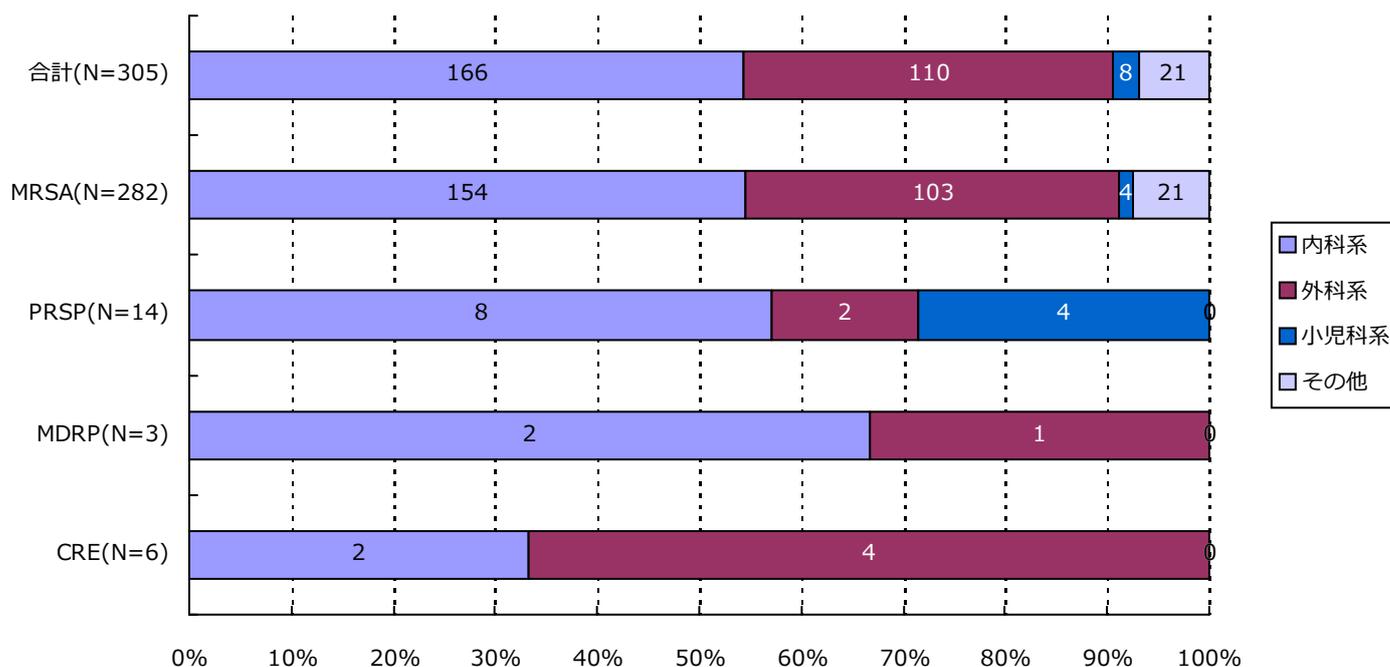
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	25(8.2%)	20(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	3(50.0%)
肺炎	108(35.4%)	98(34.8%)	0(-)	0(-)	10(71.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	13(4.3%)	9(3.2%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	13(4.3%)	12(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	41(13.4%)	40(14.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
手術創	17(5.6%)	17(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	64(21.0%)	62(22.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
その他	24(7.9%)	24(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	305	282	0	0	14	3	0	6

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	166(54.4%)	154(54.6%)	0(-)	0(-)	8(57.1%)	2(66.7%)	0(-)	2(33.3%)
外科系	110(36.1%)	103(36.5%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	1(33.3%)	0(-)	4(66.7%)
小児科系	8(2.6%)	4(1.4%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	21(6.9%)	21(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	305	282	0	0	14	3	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

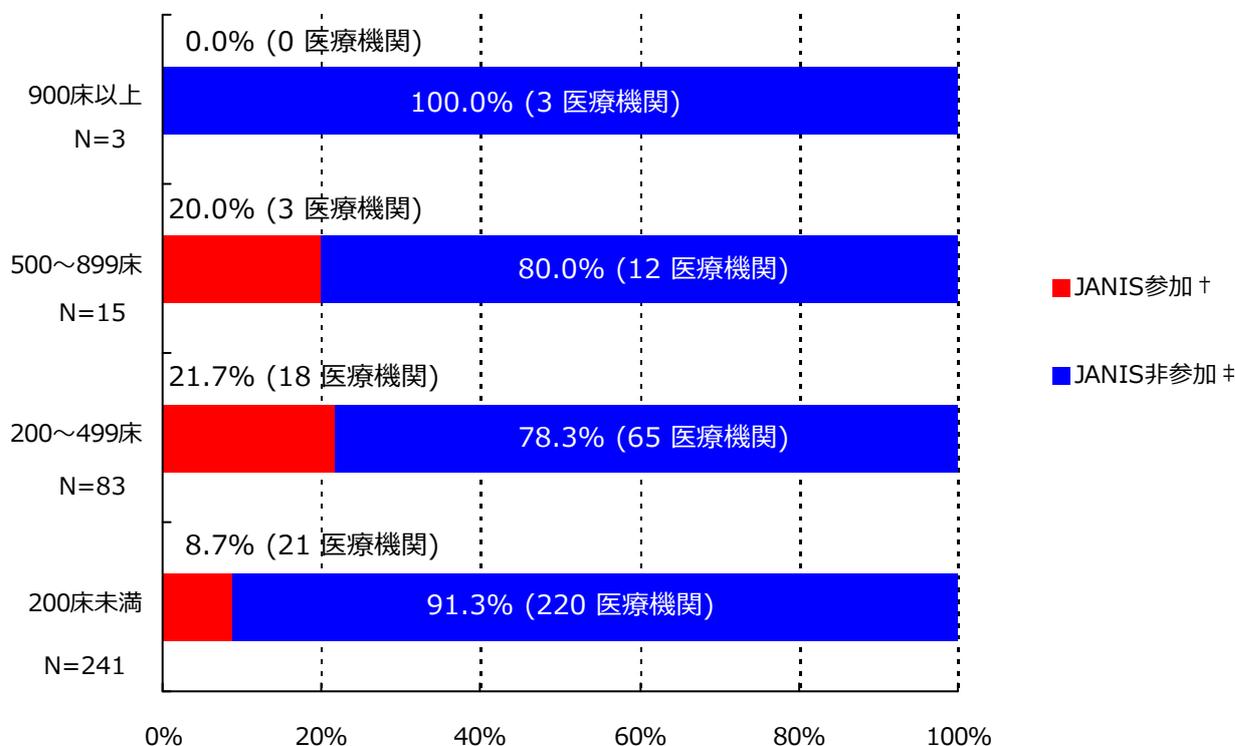
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(42医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 (0%)
500～899床	15	3 (20%)
200～499床	83	18 (21.7%)
200床未満	241	21 (8.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	342	42 (12.3%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(埼玉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	33	191,121	5	474	2.48%	0.00 2.86 10.14
2022年	35	190,476	4	472	2.48%	0.00 2.48 25.15
2023年	42	216,703	14	622	2.87%	0.00 3.03 12.68

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	42	216,703	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.16

(埼玉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	33	191,121	0	13	0.07%	0.00 0.00 0.68
2022年	35	190,476	0	13	0.07%	0.00 0.00 0.80
2023年	42	216,703	0	29	0.13%	0.00 0.00 1.23

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	33	191,121	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.09
2022年	35	190,476	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08
2023年	42	216,703	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.26

(埼玉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	33	191,121	0	17	0.09%	0.00 0.00 ----- 1.19
2022年	35	190,476	0	9	0.05%	0.00 0.00 ----- 0.72
2023年	42	216,703	0	20	0.09%	0.00 0.00 ----- 0.48

(埼玉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

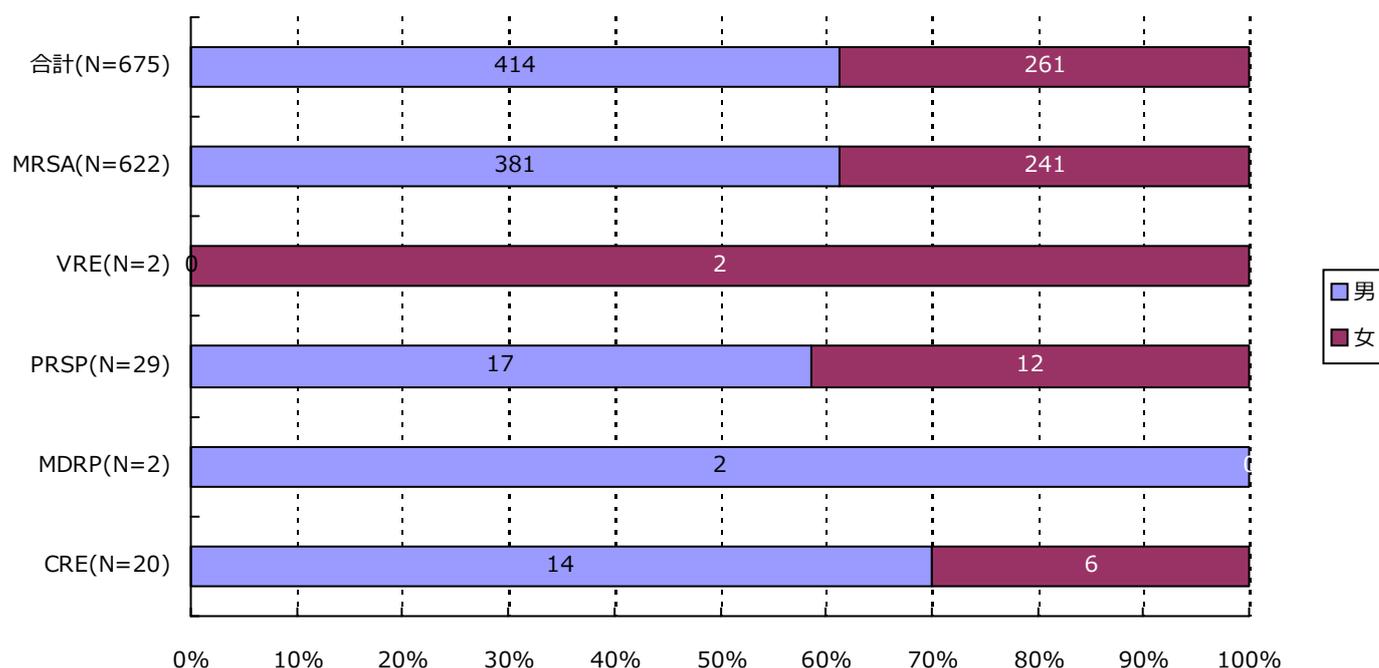
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

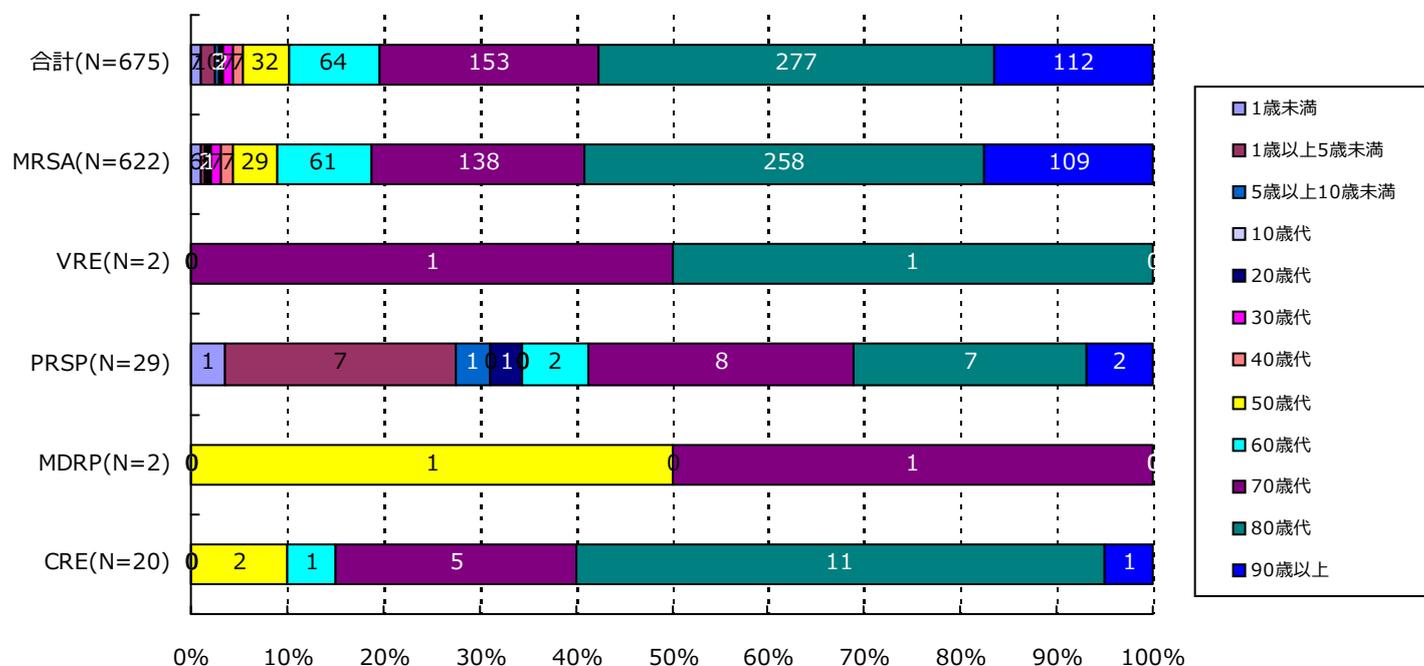
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	414 (61.3%)	381 (61.3%)	0 (-)	0 (-)	17 (58.6%)	2 (100.0%)	0 (-)	14 (70.0%)
女	261 (38.7%)	241 (38.7%)	0 (-)	2 (100.0%)	12 (41.4%)	0 (-)	0 (-)	6 (30.0%)
合計	675	622	0	2	29	2	0	20

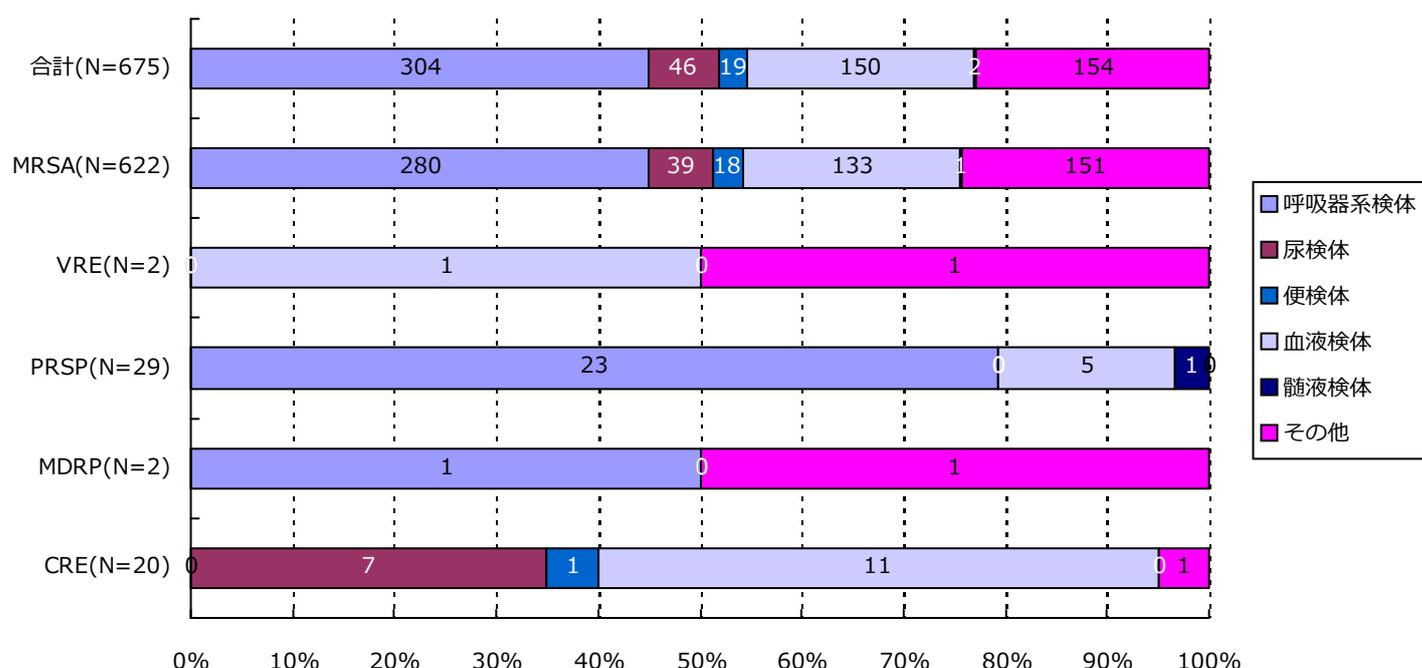


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	7(1.0%)	6(1.0%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	10(1.5%)	3(0.5%)	0(-)	0(-)	7(24.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(0.4%)	2(0.3%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.1%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.3%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	7(1.0%)	7(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	7(1.0%)	7(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	32(4.7%)	29(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	2(10.0%)
60歳代	64(9.5%)	61(9.8%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
70歳代	153(22.7%)	138(22.2%)	0(-)	1(50.0%)	8(27.6%)	1(50.0%)	0(-)	5(25.0%)
80歳代	277(41.0%)	258(41.5%)	0(-)	1(50.0%)	7(24.1%)	0(-)	0(-)	11(55.0%)
90歳以上	112(16.6%)	109(17.5%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
合計	675	622	0	2	29	2	0	20

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	304(45.0%)	280(45.0%)	0(-)	0(-)	23(79.3%)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
尿検体	46(6.8%)	39(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(35.0%)
便検体	19(2.8%)	18(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
血液検体	150(22.2%)	133(21.4%)	0(-)	1(50.0%)	5(17.2%)	0(-)	0(-)	11(55.0%)
髄液検体	2(0.3%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	154(22.8%)	151(24.3%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(5.0%)
合計	675	622	0	2	29	2	0	20

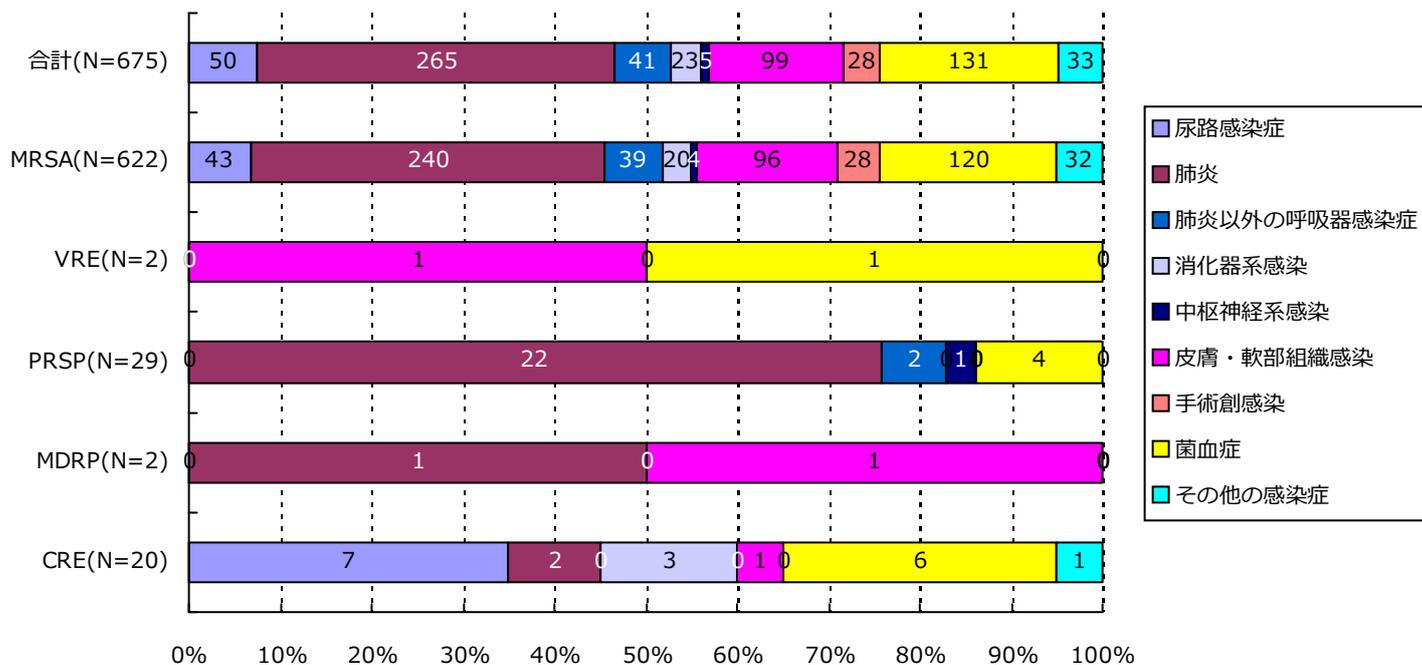
*検体区分については巻末の資料1を参照

(埼玉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

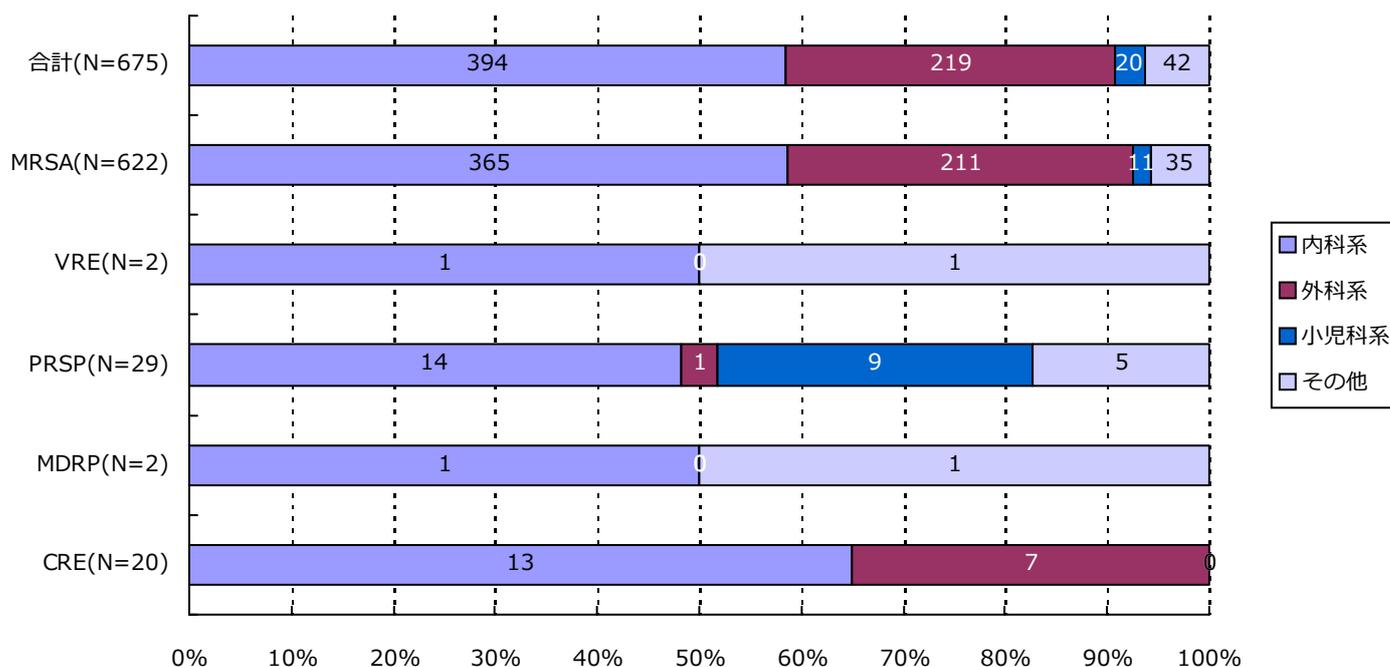
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	50(7.4%)	43(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(35.0%)
肺炎	265(39.3%)	240(38.6%)	0(-)	0(-)	22(75.9%)	1(50.0%)	0(-)	2(10.0%)
肺炎以外	41(6.1%)	39(6.3%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	23(3.4%)	20(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.0%)
中枢神経系	5(0.7%)	4(0.6%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	99(14.7%)	96(15.4%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(5.0%)
手術創	28(4.1%)	28(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	131(19.4%)	120(19.3%)	0(-)	1(50.0%)	4(13.8%)	0(-)	0(-)	6(30.0%)
その他	33(4.9%)	32(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
合計	675	622	0	2	29	2	0	20

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	394(58.4%)	365(58.7%)	0(-)	1(50.0%)	14(48.3%)	1(50.0%)	0(-)	13(65.0%)
外科系	219(32.4%)	211(33.9%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	7(35.0%)
小児科系	20(3.0%)	11(1.8%)	0(-)	0(-)	9(31.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	42(6.2%)	35(5.6%)	0(-)	1(50.0%)	5(17.2%)	1(50.0%)	0(-)	0(-)
合計	675	622	0	2	29	2	0	20

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

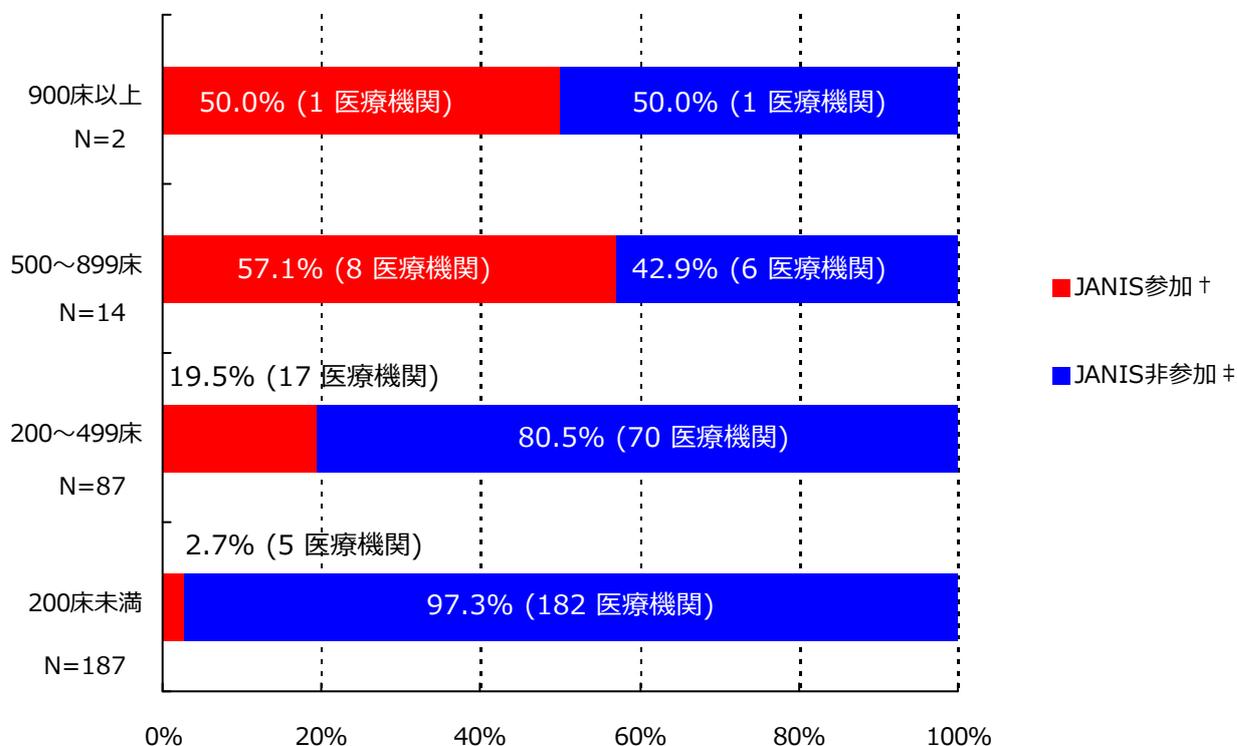
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(31医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	14	8 (57.1%)
200～499床	87	17 (19.5%)
200床未満	187	5 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	290	31 (10.7%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(千葉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	31	218,502	11	597	2.73%	0.00 2.82 24.24
2022年	30	216,557	15	568	2.62%	0.00 2.76 13.94
2023年	31	232,436	11	608	2.62%	0.00 2.32 17.39

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	31	218,502	0	23	0.11%	0.00 0.00 0.79
2022年	30	216,557	0	15	0.07%	0.00 0.00 0.50
2023年	31	232,436	0	29	0.12%	0.00 0.00 0.95

(千葉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	31	218,502	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.20
2022年	30	216,557	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.16
2023年	31	232,436	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.12

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	31	218,502	0	20	0.09%	0.00 0.00 0.62
2022年	30	216,557	0	28	0.13%	0.00 0.00 1.55
2023年	31	232,436	0	33	0.14%	0.00 0.00 1.04

(千葉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

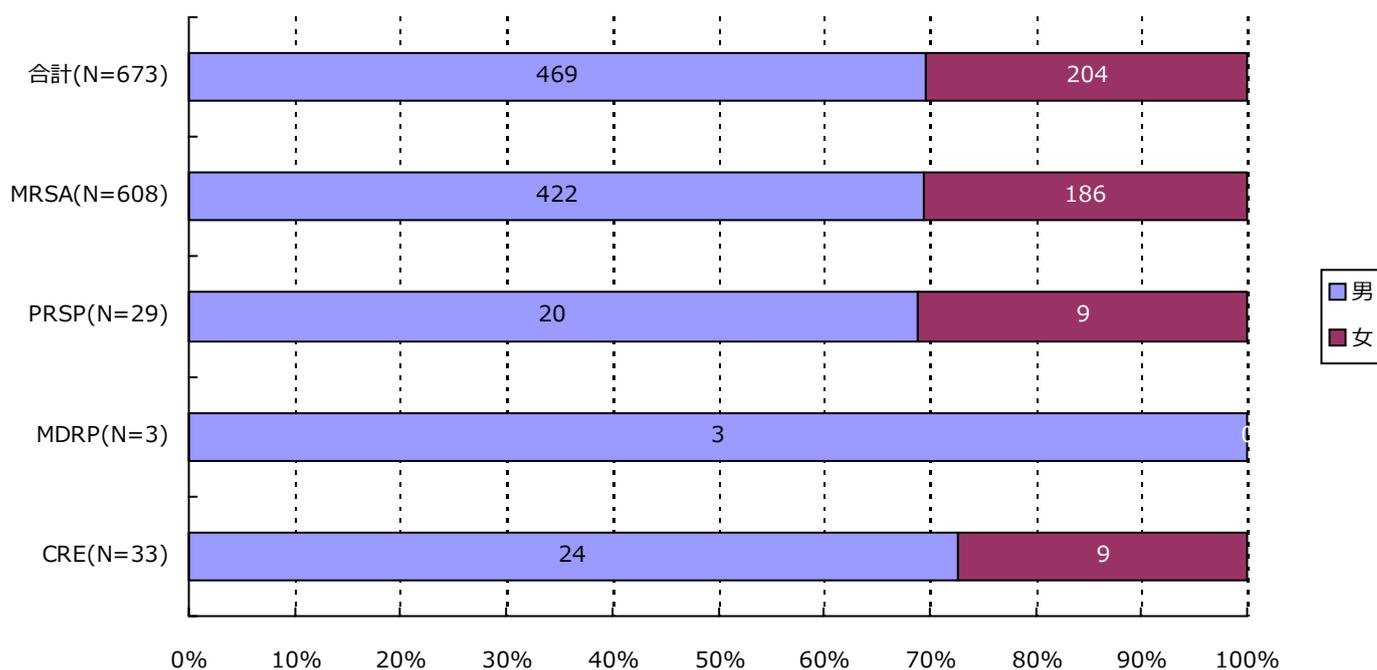
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	469 (69.7%)	422 (69.4%)	0 (-)	0 (-)	20 (69.0%)	3 (100.0%)	0 (-)	24 (72.7%)
女	204 (30.3%)	186 (30.6%)	0 (-)	0 (-)	9 (31.0%)	0 (-)	0 (-)	9 (27.3%)
合計	673	608	0	0	29	3	0	33

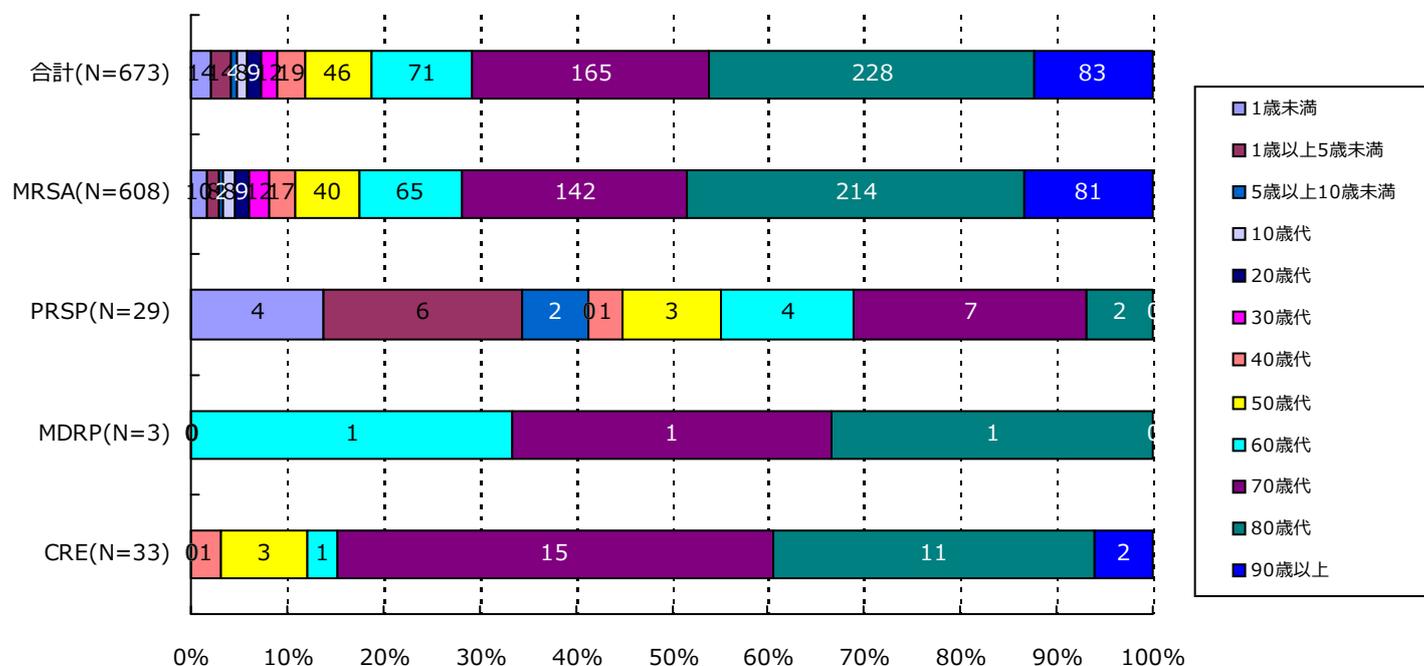
(千葉県)

公開情報 2023年1月~12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

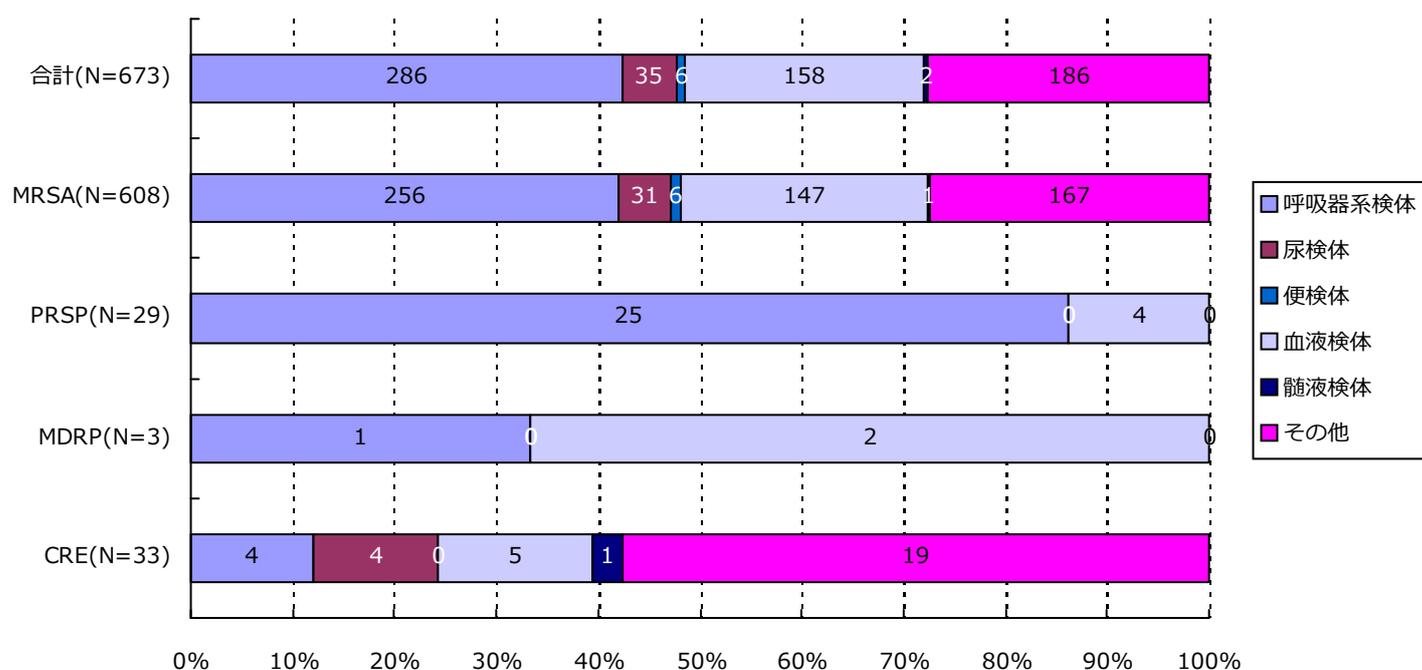


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	14(2.1%)	10(1.6%)	0(-)	0(-)	4(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	14(2.1%)	8(1.3%)	0(-)	0(-)	6(20.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	4(0.6%)	2(0.3%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	8(1.2%)	8(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	9(1.3%)	9(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	12(1.8%)	12(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	19(2.8%)	17(2.8%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)	0(-)	0(-)	1(3.0%)
50歳代	46(6.8%)	40(6.6%)	0(-)	0(-)	3(10.3%)	0(-)	0(-)	3(9.1%)
60歳代	71(10.5%)	65(10.7%)	0(-)	0(-)	4(13.8%)	1(33.3%)	0(-)	1(3.0%)
70歳代	165(24.5%)	142(23.4%)	0(-)	0(-)	7(24.1%)	1(33.3%)	0(-)	15(45.5%)
80歳代	228(33.9%)	214(35.2%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)	1(33.3%)	0(-)	11(33.3%)
90歳以上	83(12.3%)	81(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(6.1%)
合計	673	608	0	0	29	3	0	33

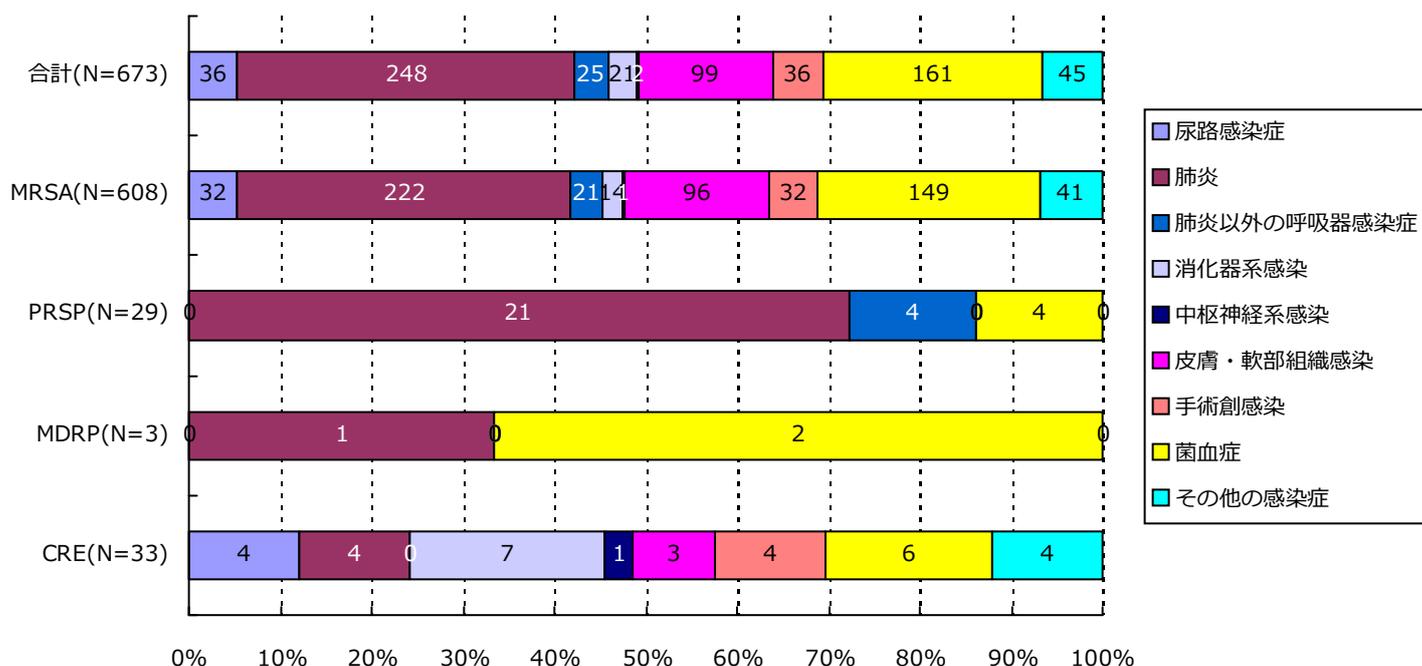
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	286(42.5%)	256(42.1%)	0(-)	0(-)	25(86.2%)	1(33.3%)	0(-)	4(12.1%)
尿検体	35(5.2%)	31(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(12.1%)
便検体	6(0.9%)	6(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	158(23.5%)	147(24.2%)	0(-)	0(-)	4(13.8%)	2(66.7%)	0(-)	5(15.2%)
髄液検体	2(0.3%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.0%)
その他	186(27.6%)	167(27.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	19(57.6%)
合計	673	608	0	0	29	3	0	33

*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	36(5.3%)	32(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(12.1%)
肺炎	248(36.8%)	222(36.5%)	0(-)	0(-)	21(72.4%)	1(33.3%)	0(-)	4(12.1%)
肺炎以外	25(3.7%)	21(3.5%)	0(-)	0(-)	4(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	21(3.1%)	14(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(21.2%)
中枢神経系	2(0.3%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.0%)
皮膚・軟部	99(14.7%)	96(15.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(9.1%)
手術創	36(5.3%)	32(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(12.1%)
菌血症	161(23.9%)	149(24.5%)	0(-)	0(-)	4(13.8%)	2(66.7%)	0(-)	6(18.2%)
その他	45(6.7%)	41(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(12.1%)
合計	673	608	0	0	29	3	0	33

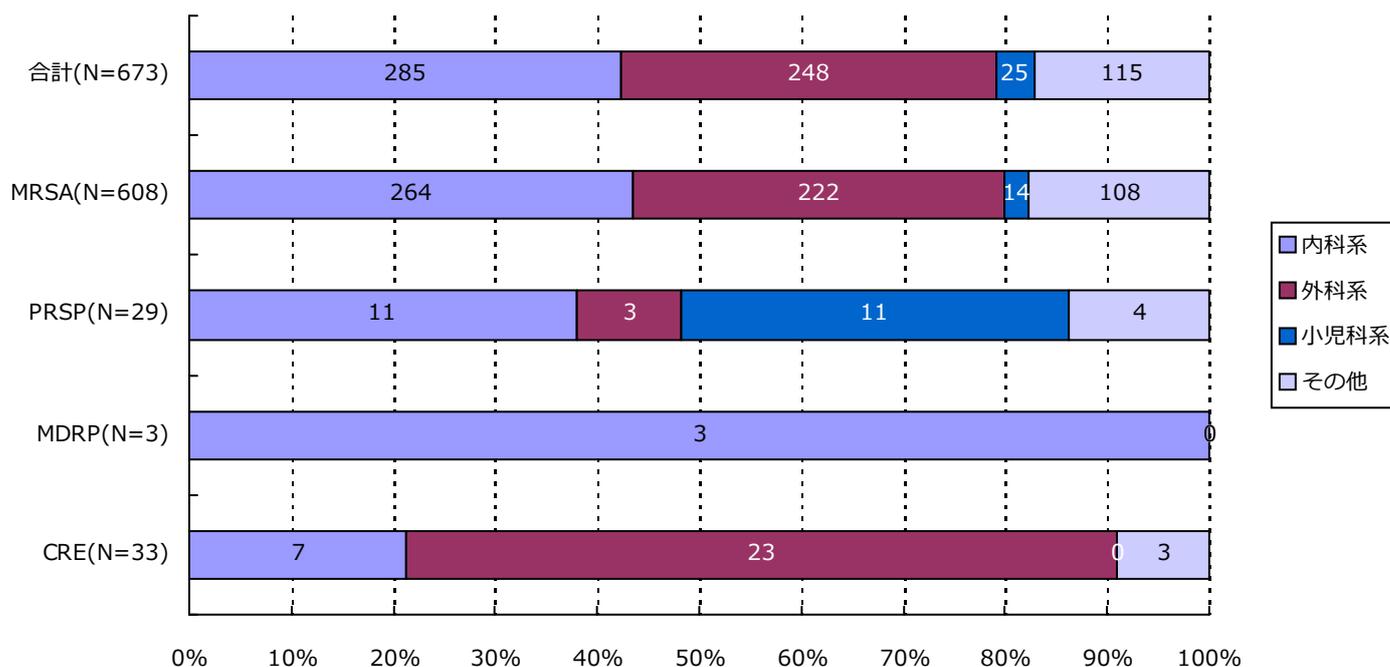
(千葉県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	285(42.3%)	264(43.4%)	0(-)	0(-)	11(37.9%)	3(100.0%)	0(-)	7(21.2%)
外科系	248(36.8%)	222(36.5%)	0(-)	0(-)	3(10.3%)	0(-)	0(-)	23(69.7%)
小児科系	25(3.7%)	14(2.3%)	0(-)	0(-)	11(37.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	115(17.1%)	108(17.8%)	0(-)	0(-)	4(13.8%)	0(-)	0(-)	3(9.1%)
合計	673	608	0	0	29	3	0	33

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

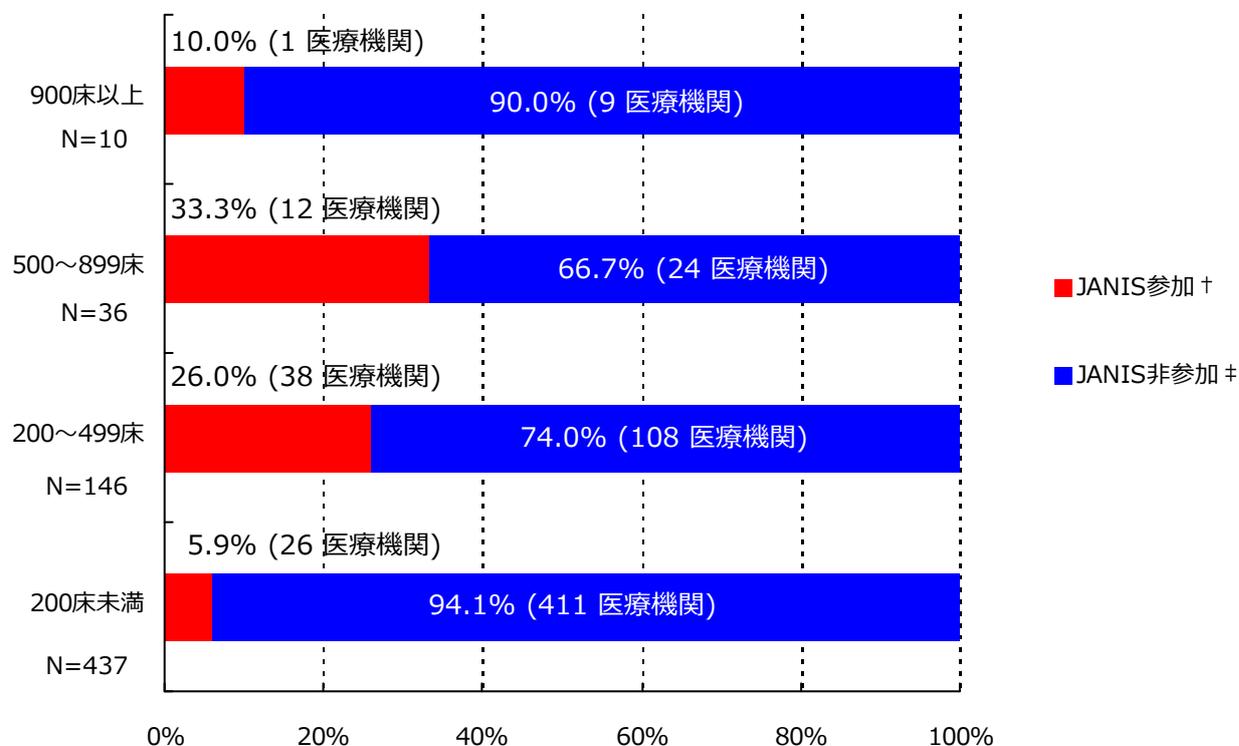
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(77医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	10	1 (10%)
500～899床	36	12 (33.3%)
200～499床	146	38 (26%)
200床未満	437	26 (5.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	629	77 (12.2%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	67	420,899	36	968	2.30%	0.00 1.88 52.71
2022年	68	433,829	23	938	2.16%	0.00 1.62 50.90
2023年	77	461,692	21	1,115	2.42%	0.00 2.30 54.13

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	67	420,899	0	2	0.00%	0.00 0.00 0.11
2022年	68	433,829	0	2	0.00%	0.00 0.00 0.29
2023年	77	461,692	0	2	0.00%	0.00 0.00 0.32

(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	68	433,829	0	6	0.01%	0.00 0.00 0.22
2023年	77	461,692	0	19	0.04%	0.00 0.00 0.72

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	67	420,899	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.17
2022年	68	433,829	0	5	0.01%	0.00 0.00 0.29
2023年	77	461,692	0	7	0.02%	0.00 0.00 1.41

(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	67	420,899	0	46	0.11%	0.00 0.00 ----- 1.03
2022年	68	433,829	0	49	0.11%	0.00 0.00 ----- 1.64
2023年	77	461,692	0	61	0.13%	0.00 0.00 ----- 0.97

(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

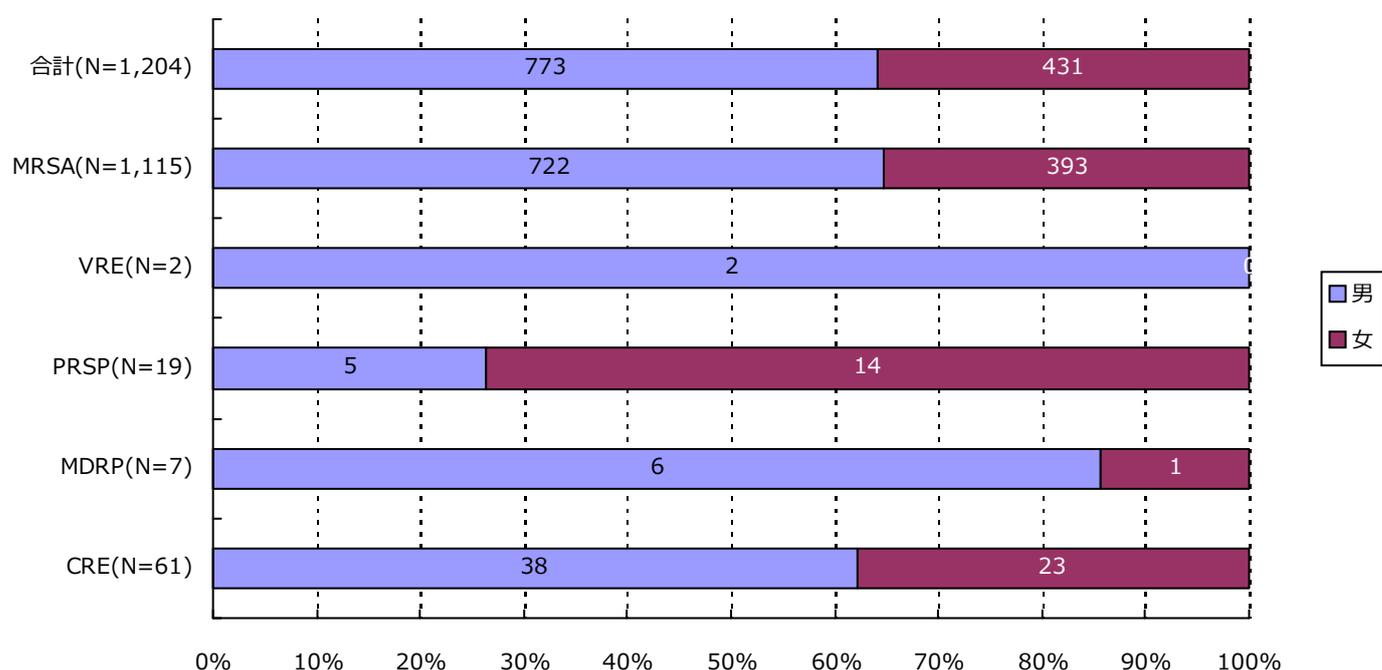
(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	773(64.2%)	722(64.8%)	0(-)	2(100.0%)	5(26.3%)	6(85.7%)	0(-)	38(62.3%)
女	431(35.8%)	393(35.2%)	0(-)	0(-)	14(73.7%)	1(14.3%)	0(-)	23(37.7%)
合計	1,204	1,115	0	2	19	7	0	61

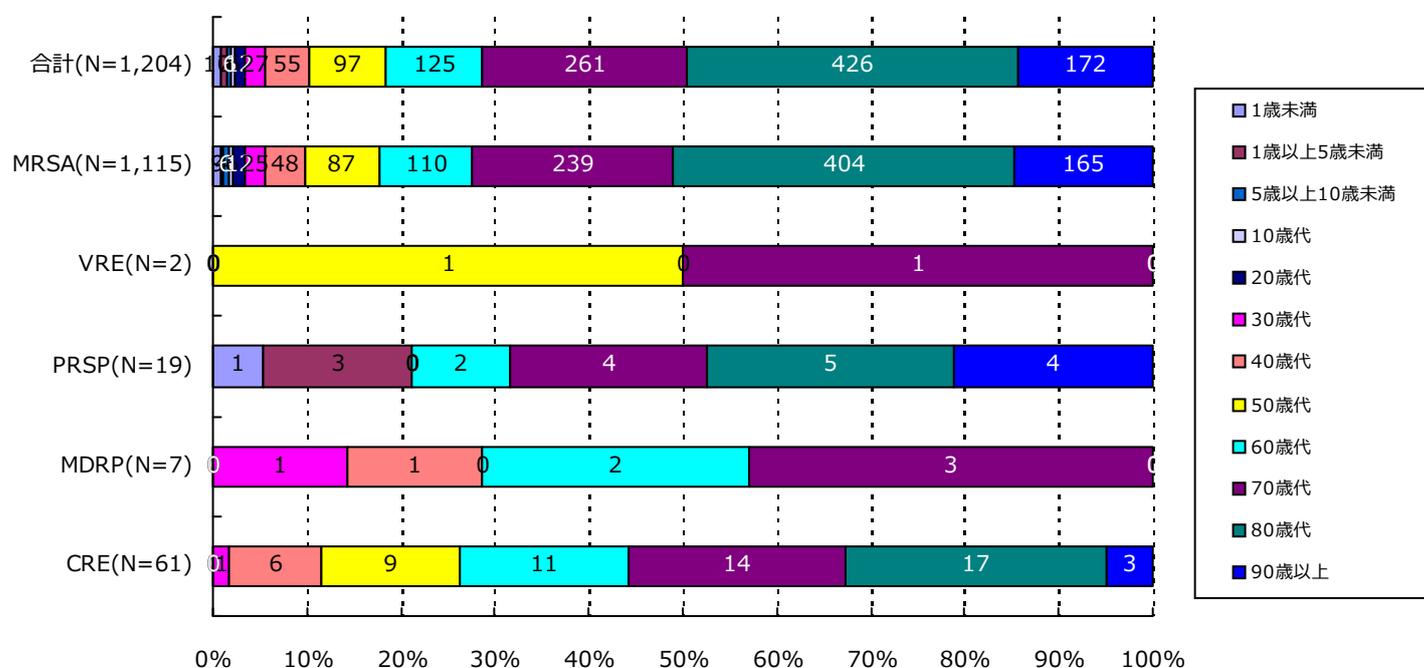
(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

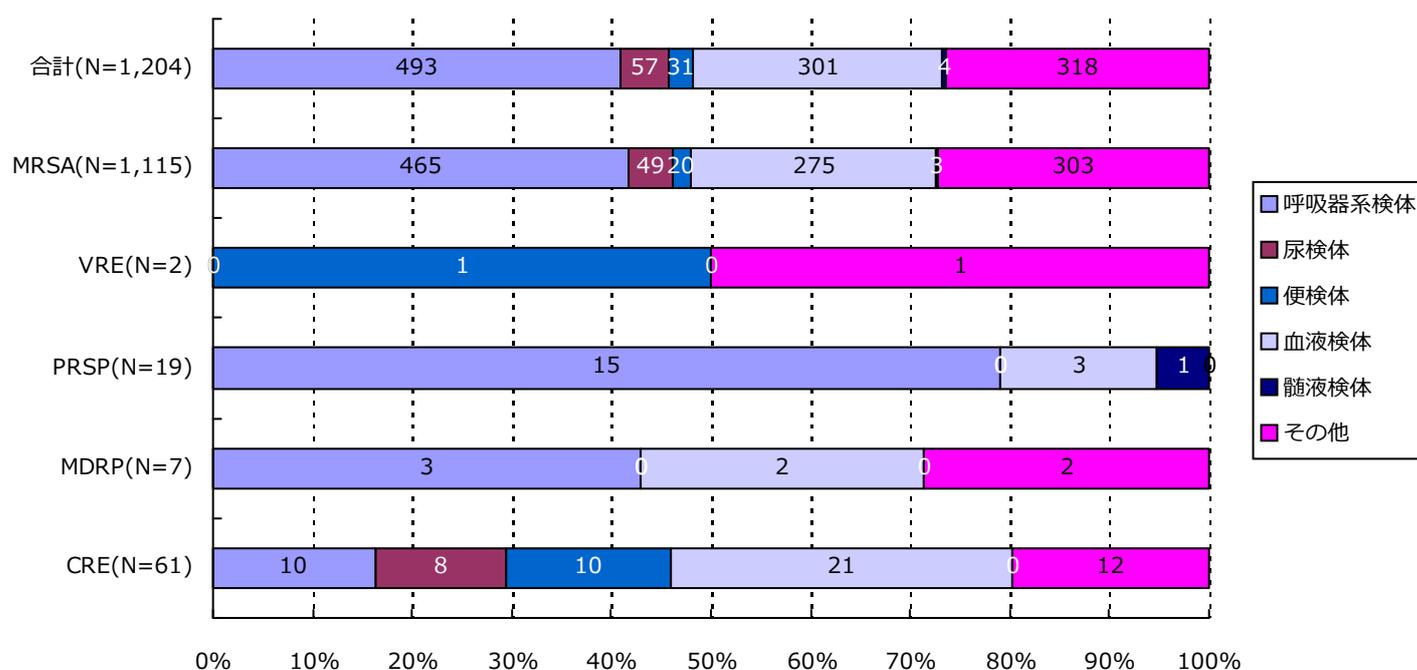


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	10(0.8%)	9(0.8%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	7(0.6%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	3(15.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	6(0.5%)	6(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	6(0.5%)	6(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	12(1.0%)	12(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	27(2.2%)	25(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	1(1.6%)
40歳代	55(4.6%)	48(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	6(9.8%)
50歳代	97(8.1%)	87(7.8%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	9(14.8%)
60歳代	125(10.4%)	110(9.9%)	0(-)	0(-)	2(10.5%)	2(28.6%)	0(-)	11(18.0%)
70歳代	261(21.7%)	239(21.4%)	0(-)	1(50.0%)	4(21.1%)	3(42.9%)	0(-)	14(23.0%)
80歳代	426(35.4%)	404(36.2%)	0(-)	0(-)	5(26.3%)	0(-)	0(-)	17(27.9%)
90歳以上	172(14.3%)	165(14.8%)	0(-)	0(-)	4(21.1%)	0(-)	0(-)	3(4.9%)
合計	1,204	1,115	0	2	19	7	0	61

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	493(40.9%)	465(41.7%)	0(-)	0(-)	15(78.9%)	3(42.9%)	0(-)	10(16.4%)
尿検体	57(4.7%)	49(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	8(13.1%)
便検体	31(2.6%)	20(1.8%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	10(16.4%)
血液検体	301(25.0%)	275(24.7%)	0(-)	0(-)	3(15.8%)	2(28.6%)	0(-)	21(34.4%)
髄液検体	4(0.3%)	3(0.3%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	318(26.4%)	303(27.2%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	12(19.7%)
合計	1,204	1,115	0	2	19	7	0	61

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

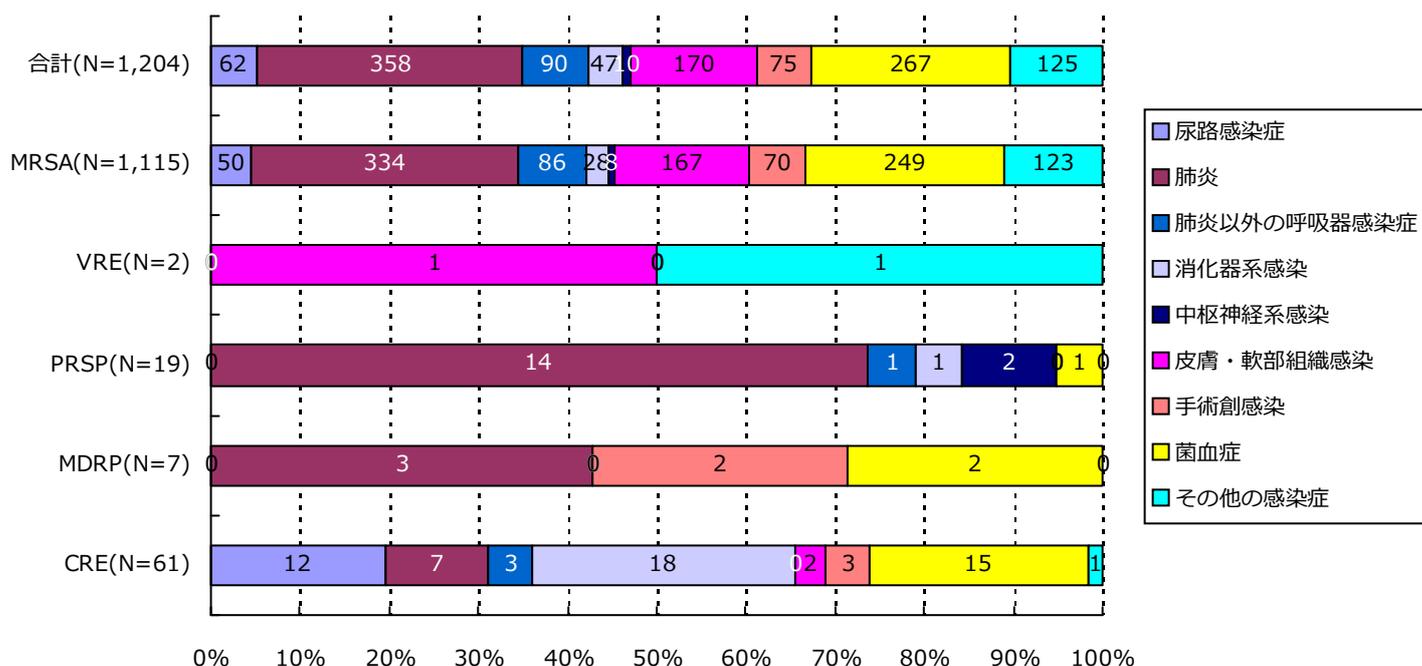
(東京都)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

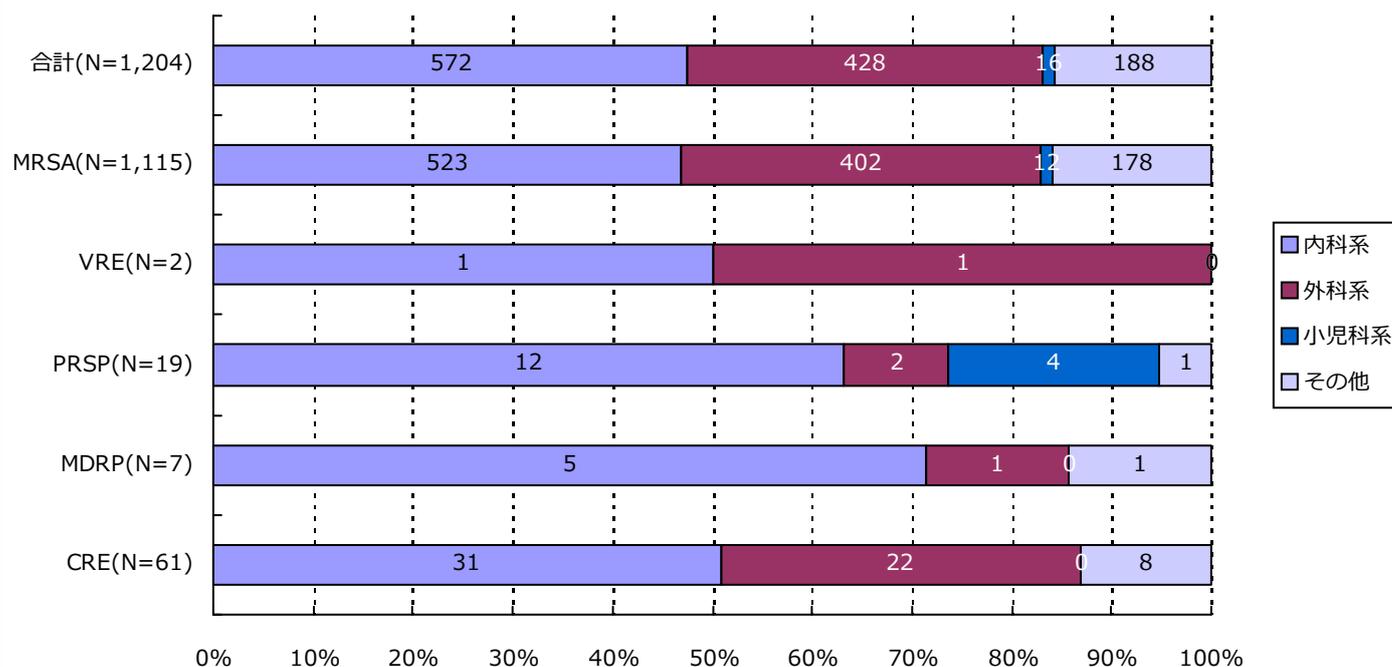


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	62(5.1%)	50(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	12(19.7%)
肺炎	358(29.7%)	334(30.0%)	0(-)	0(-)	14(73.7%)	3(42.9%)	0(-)	7(11.5%)
肺炎以外	90(7.5%)	86(7.7%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	3(4.9%)
消化器系	47(3.9%)	28(2.5%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	18(29.5%)
中枢神経系	10(0.8%)	8(0.7%)	0(-)	0(-)	2(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	170(14.1%)	167(15.0%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.3%)
手術創	75(6.2%)	70(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	3(4.9%)
菌血症	267(22.2%)	249(22.3%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	2(28.6%)	0(-)	15(24.6%)
その他	125(10.4%)	123(11.0%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(1.6%)
合計	1,204	1,115	0	2	19	7	0	61

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	572(47.5%)	523(46.9%)	0(-)	1(50.0%)	12(63.2%)	5(71.4%)	0(-)	31(50.8%)
外科系	428(35.5%)	402(36.1%)	0(-)	1(50.0%)	2(10.5%)	1(14.3%)	0(-)	22(36.1%)
小児科系	16(1.3%)	12(1.1%)	0(-)	0(-)	4(21.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	188(15.6%)	178(16.0%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	1(14.3%)	0(-)	8(13.1%)
合計	1,204	1,115	0	2	19	7	0	61

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

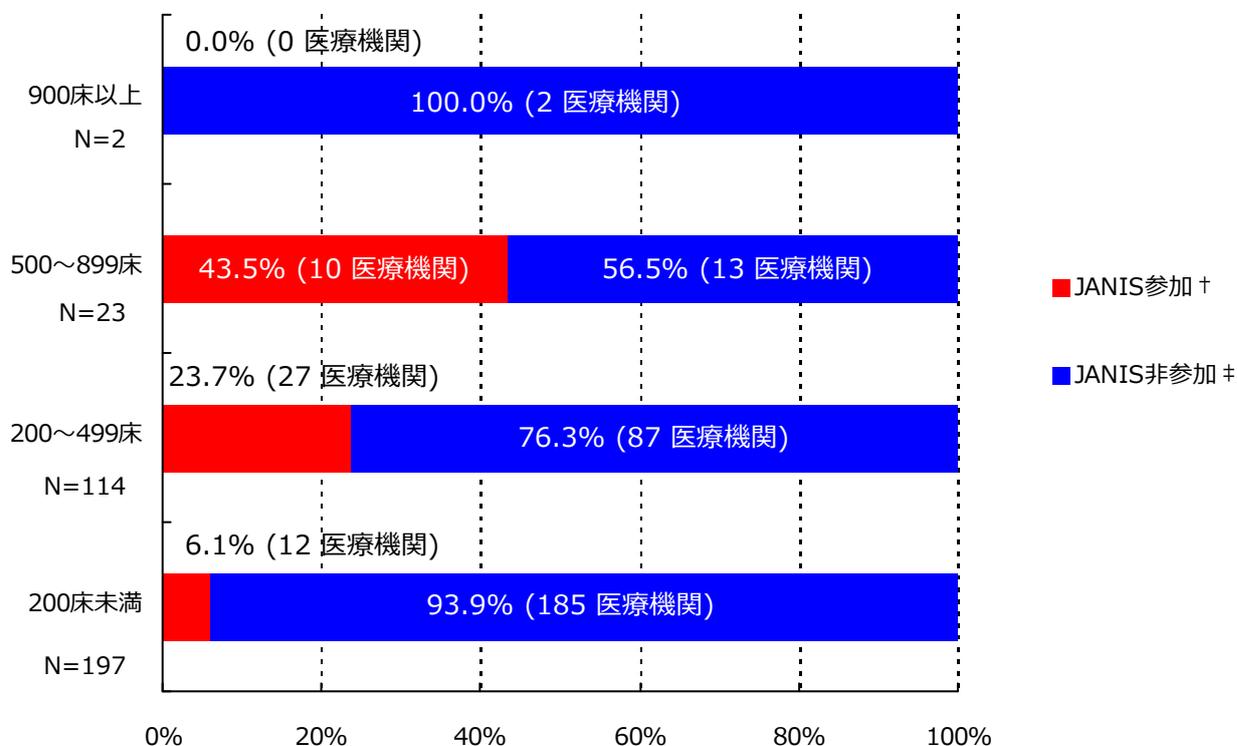
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(49医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 (0%)
500～899床	23	10 (43.5%)
200～499床	114	27 (23.7%)
200床未満	197	12 (6.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	336	49 (14.6%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(神奈川県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	52	305,689	8	958	3.13%	0.00 2.94 13.32
2022年	50	296,316	10	884	2.98%	0.00 2.58 14.51
2023年	49	310,029	7	991	3.20%	0.00 2.29 30.82

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	52	305,689	0	6	0.02%	0.00 0.00 0.44
2022年	50	296,316	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.41
2023年	49	310,029	0	12	0.04%	0.00 0.00 1.75

(神奈川県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	50	296,316	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.16
2023年	49	310,029	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.21

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	52	305,689	0	28	0.09%	0.00 0.00 1.04
2022年	50	296,316	0	15	0.05%	0.00 0.00 0.53
2023年	49	310,029	0	20	0.06%	0.00 0.00 0.86

(神奈川県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

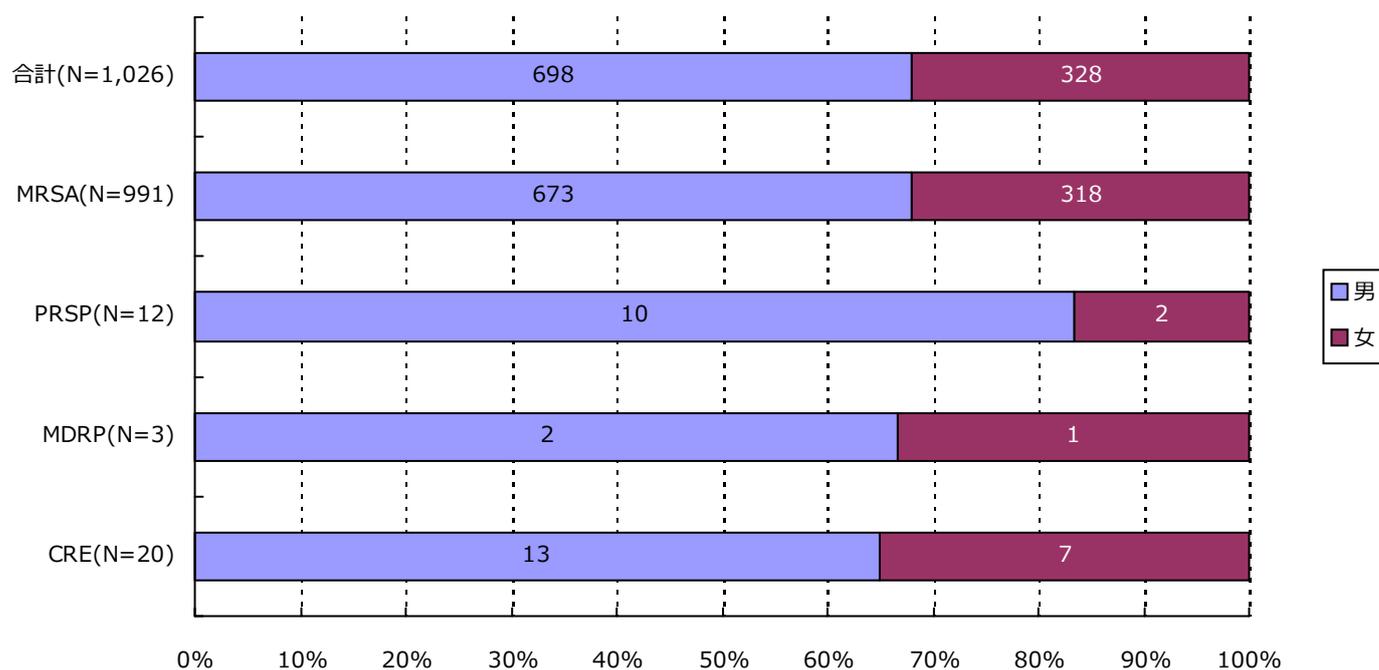
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

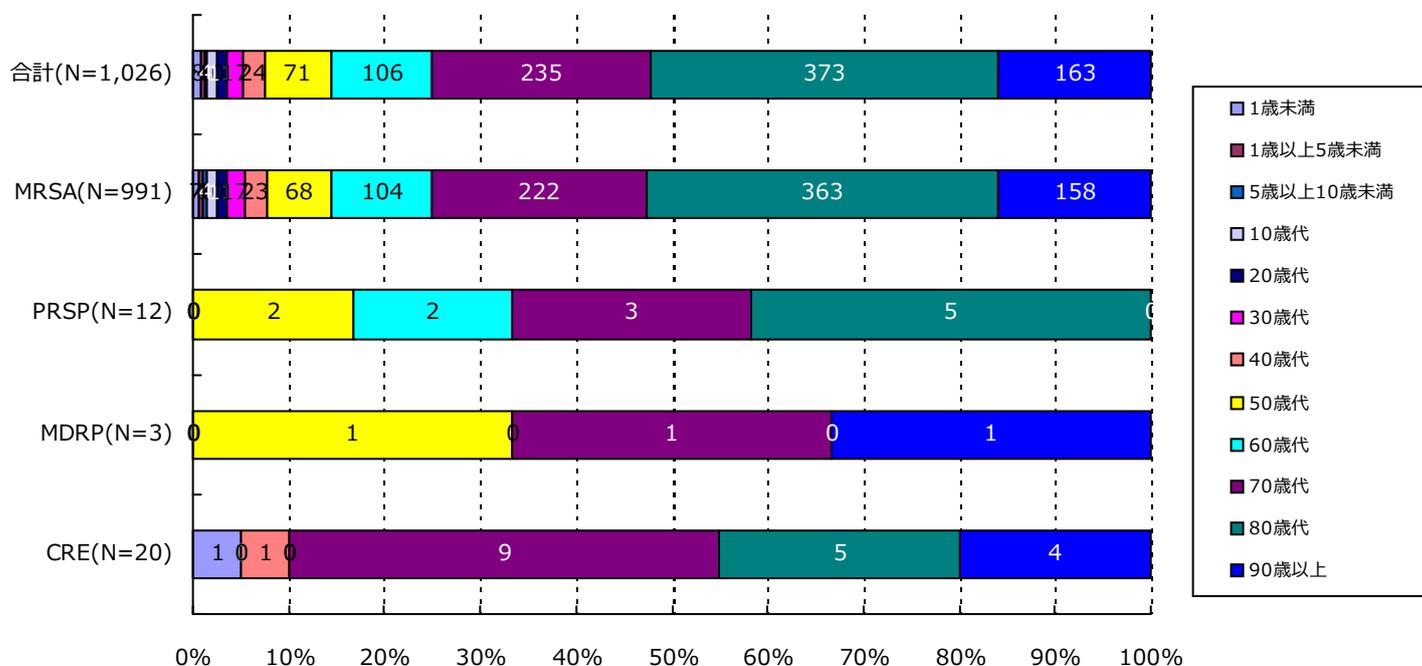
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



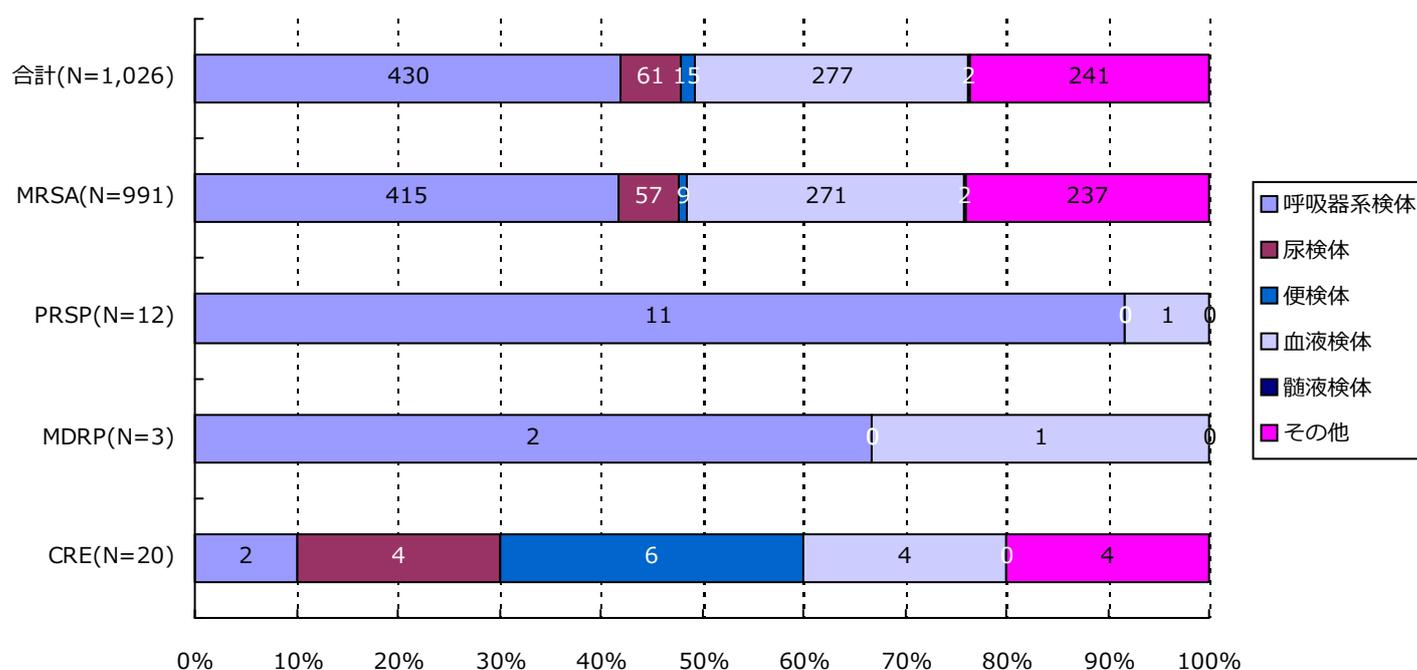
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	698(68.0%)	673(67.9%)	0(-)	0(-)	10 (83.3%)	2(66.7%)	0(-)	13(65.0%)
女	328(32.0%)	318(32.1%)	0(-)	0(-)	2 (16.7%)	1(33.3%)	0(-)	7(35.0%)
合計	1,026	991	0	0	12	3	0	20

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8(0.8%)	7(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
1歳以上5歳未満	4(0.4%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	4(0.4%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	10(1.0%)	10(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	11(1.1%)	11(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	17(1.7%)	17(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	24(2.3%)	23(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
50歳代	71(6.9%)	68(6.9%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
60歳代	106(10.3%)	104(10.5%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	235(22.9%)	222(22.4%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)	1(33.3%)	0(-)	9(45.0%)
80歳代	373(36.4%)	363(36.6%)	0(-)	0(-)	5(41.7%)	0(-)	0(-)	5(25.0%)
90歳以上	163(15.9%)	158(15.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	4(20.0%)
合計	1,026	991	0	0	12	3	0	20

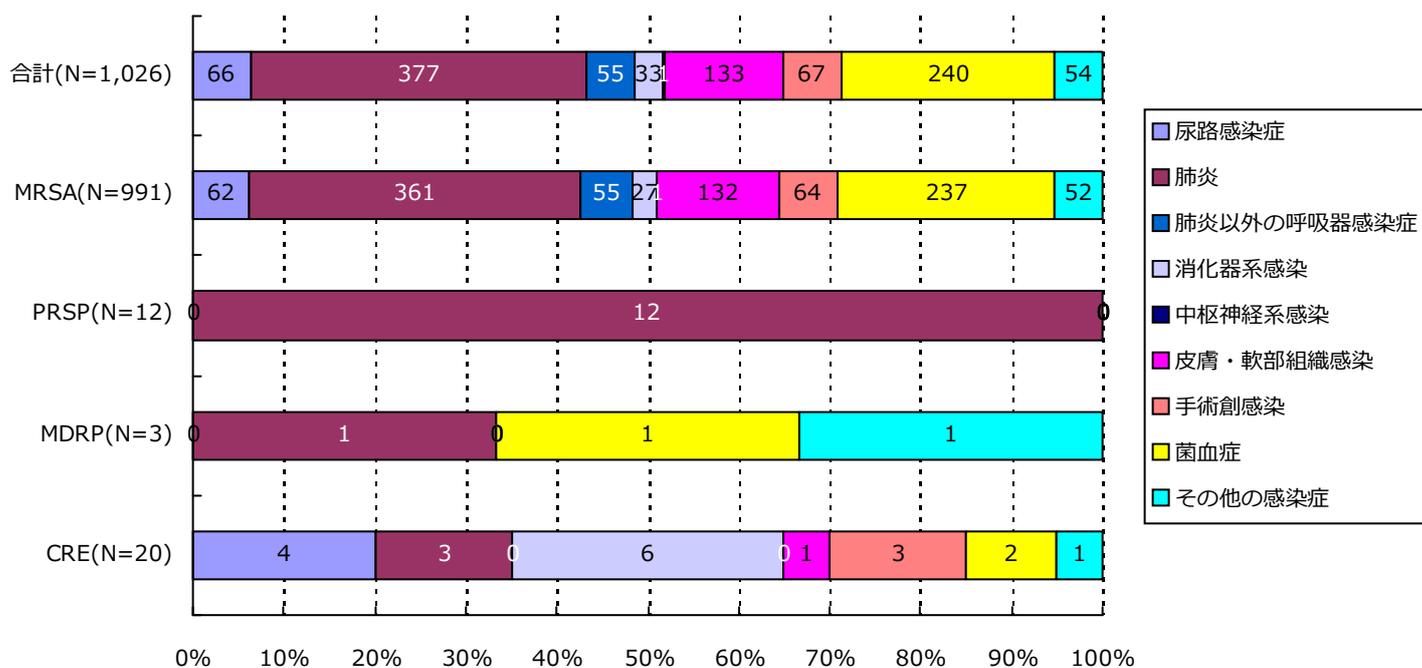
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	430(41.9%)	415(41.9%)	0(-)	0(-)	11(91.7%)	2(66.7%)	0(-)	2(10.0%)
尿検体	61(5.9%)	57(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(20.0%)
便検体	15(1.5%)	9(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(30.0%)
血液検体	277(27.0%)	271(27.3%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	1(33.3%)	0(-)	4(20.0%)
髄液検体	2(0.2%)	2(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	241(23.5%)	237(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(20.0%)
合計	1,026	991	0	0	12	3	0	20

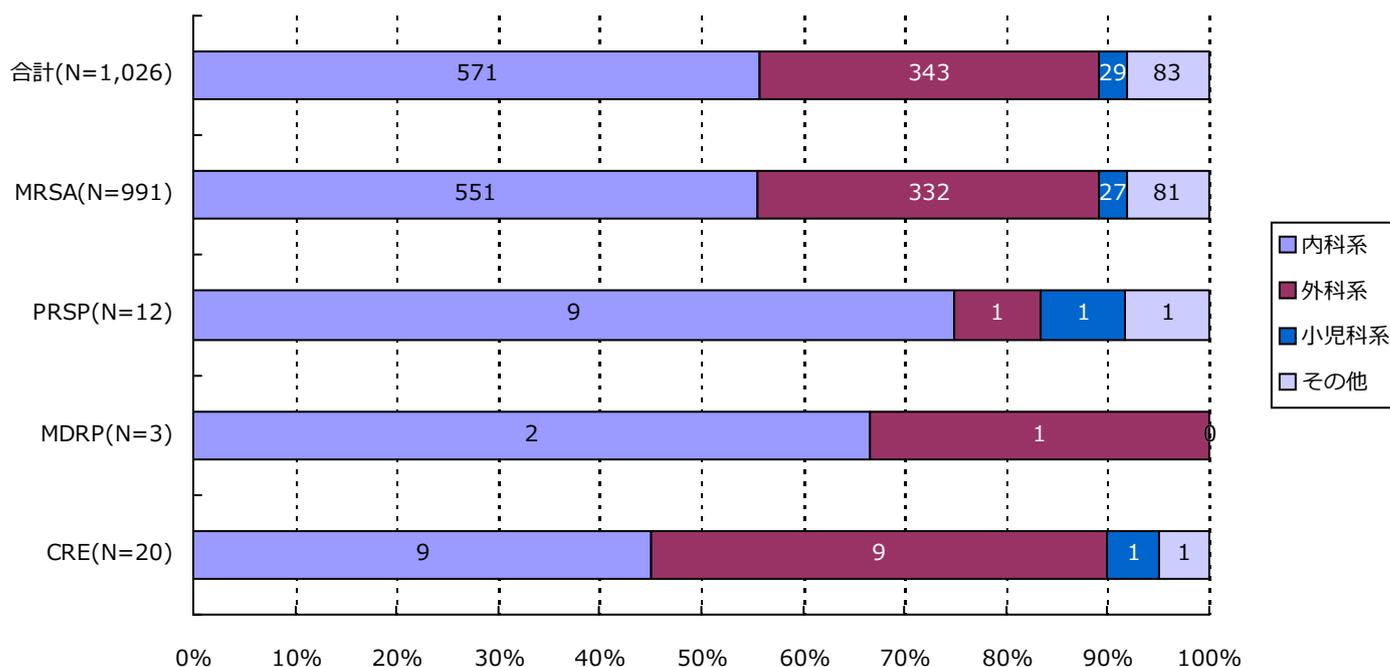
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	66(6.4%)	62(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(20.0%)
肺炎	377(36.7%)	361(36.4%)	0(-)	0(-)	12(100.0%)	1(33.3%)	0(-)	3(15.0%)
肺炎以外	55(5.4%)	55(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	33(3.2%)	27(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(30.0%)
中枢神経系	1(0.1%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	133(13.0%)	132(13.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
手術創	67(6.5%)	64(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.0%)
菌血症	240(23.4%)	237(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	2(10.0%)
その他	54(5.3%)	52(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(5.0%)
合計	1,026	991	0	0	12	3	0	20

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	571(55.7%)	551(55.6%)	0(-)	0(-)	9(75.0%)	2(66.7%)	0(-)	9(45.0%)
外科系	343(33.4%)	332(33.5%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	1(33.3%)	0(-)	9(45.0%)
小児科系	29(2.8%)	27(2.7%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
その他	83(8.1%)	81(8.2%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
合計	1,026	991	0	0	12	3	0	20

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

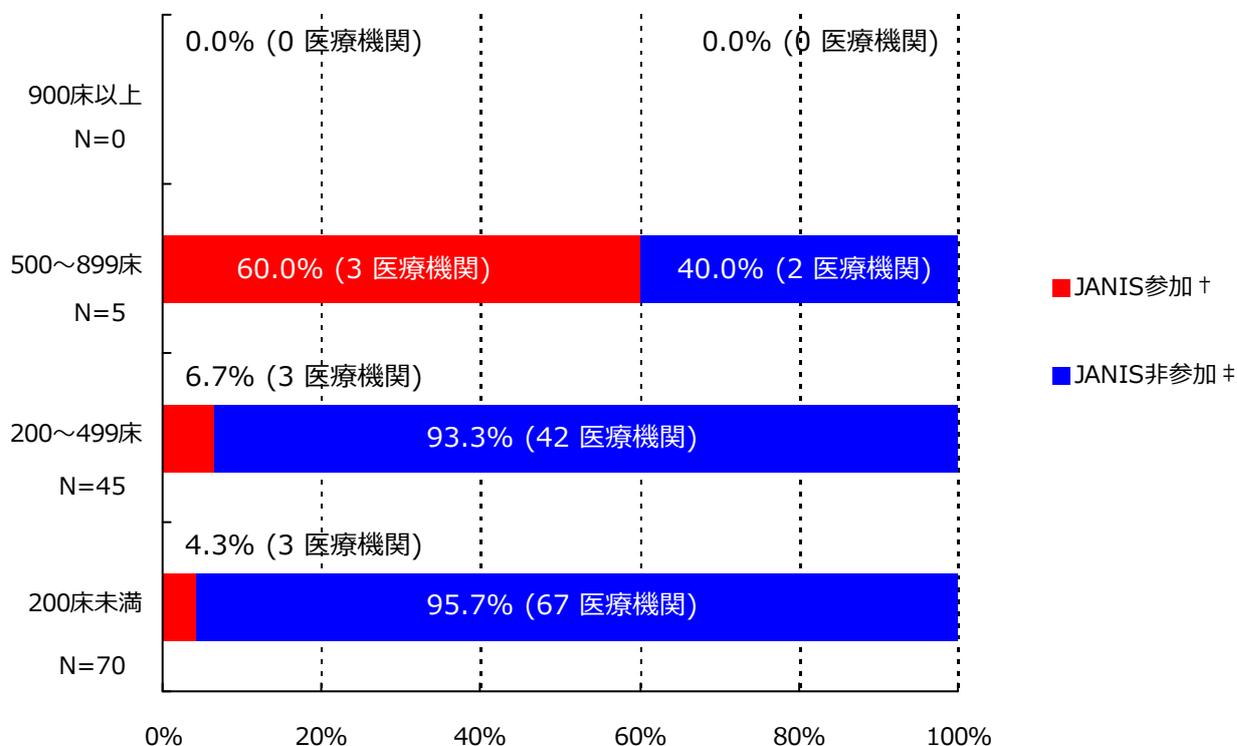
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(9医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	5	3 (60%)
200～499床	45	3 (6.7%)
200床未満	70	3 (4.3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	120	9 (7.5%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(新潟県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	8	57,412	1	72	1.25%	0.00 0.56 2.87
2022年	8	55,890	1	54	0.97%	0.00 0.75 2.70
2023年	9	68,909	0	62	0.90%	0.00 0.67 3.34

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	8	57,412	0	3	0.05%	0.00 0.00 1.16
2022年	8	55,890	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.25
2023年	9	68,909	1	1	0.01%	0.00 0.00 0.24

(新潟県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

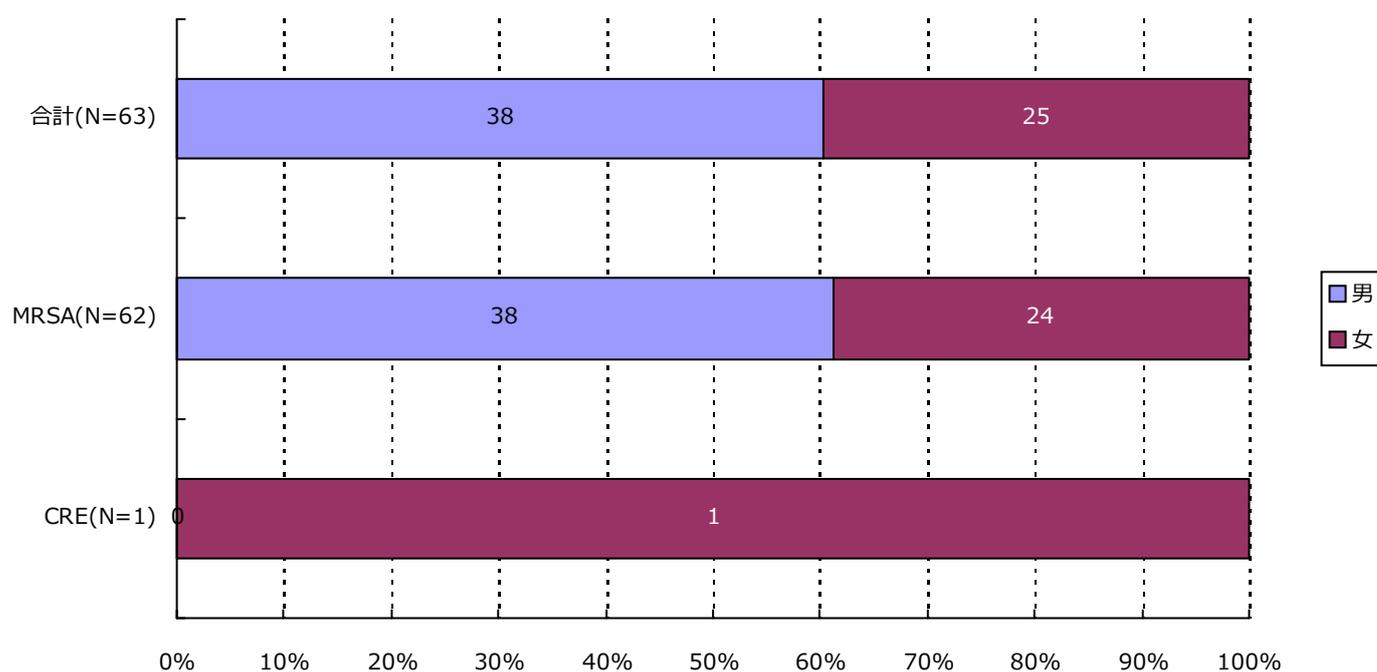
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

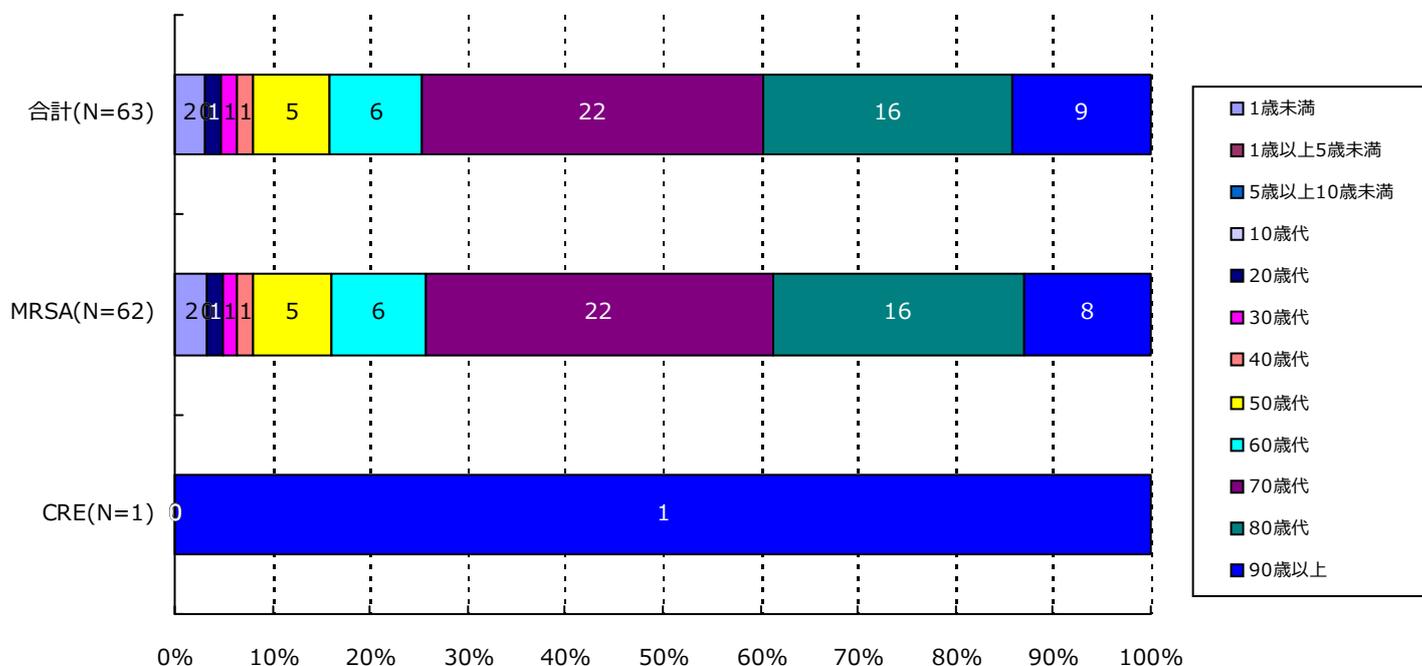
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	38 (60.3%)	38 (61.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	25 (39.7%)	24 (38.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)
合計	63	62	0	0	0	0	0	1

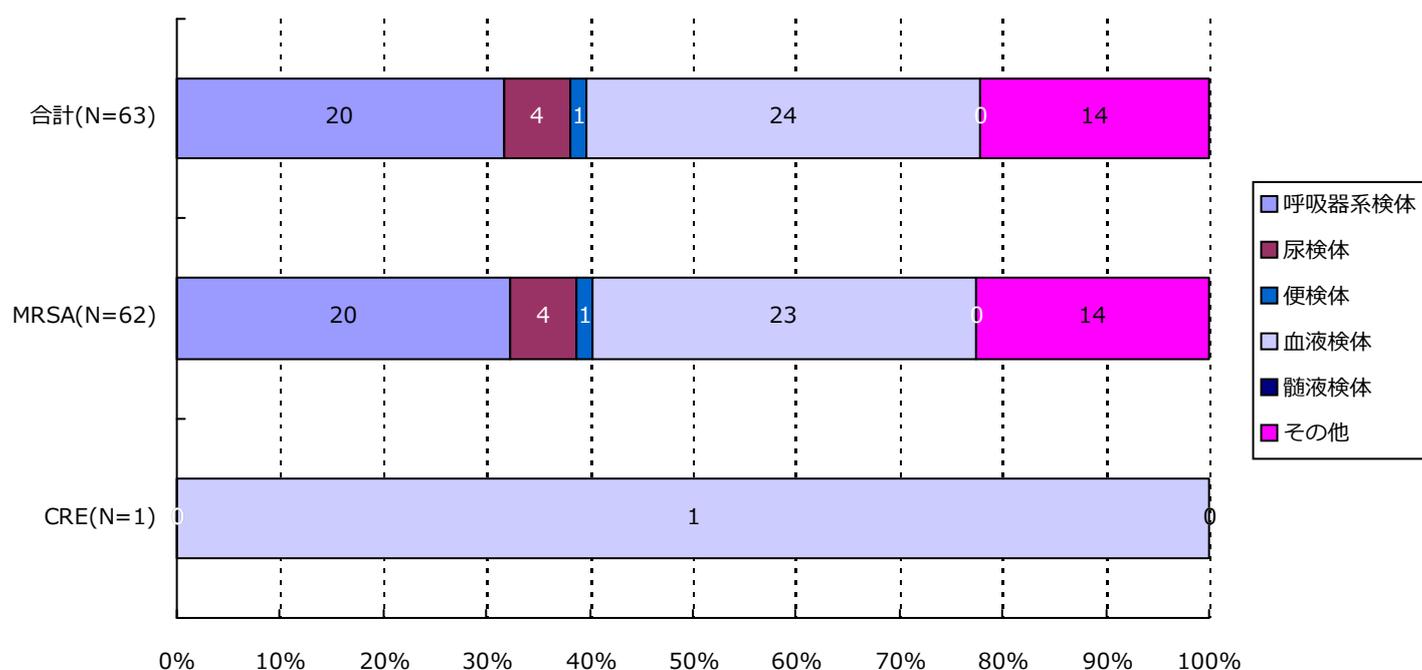


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(1.6%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.6%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(1.6%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(7.9%)	5(8.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	6(9.5%)	6(9.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	22(34.9%)	22(35.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	16(25.4%)	16(25.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(14.3%)	8(12.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
合計	63	62	0	0	0	0	0	1

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	20(31.7%)	20(32.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(6.3%)	4(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	1(1.6%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	24(38.1%)	23(37.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	14(22.2%)	14(22.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	63	62	0	0	0	0	0	1

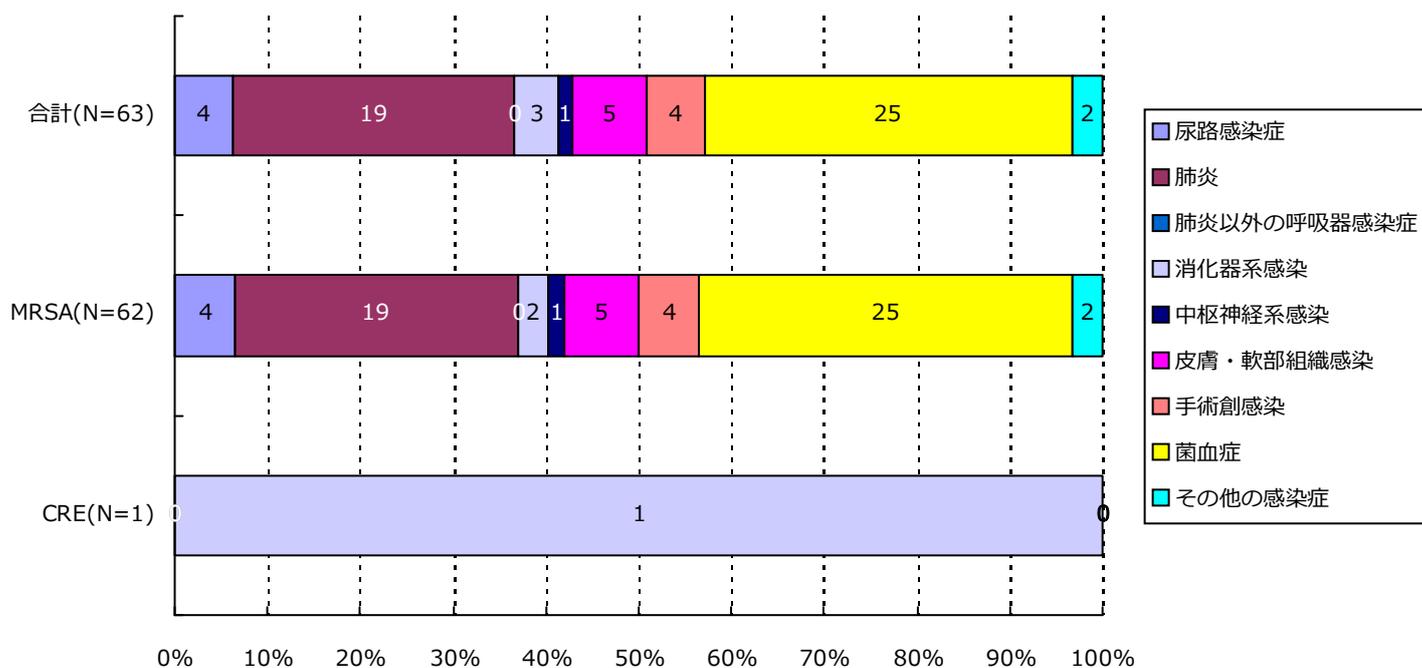
*検体区分については巻末の資料1を参照

(新潟県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

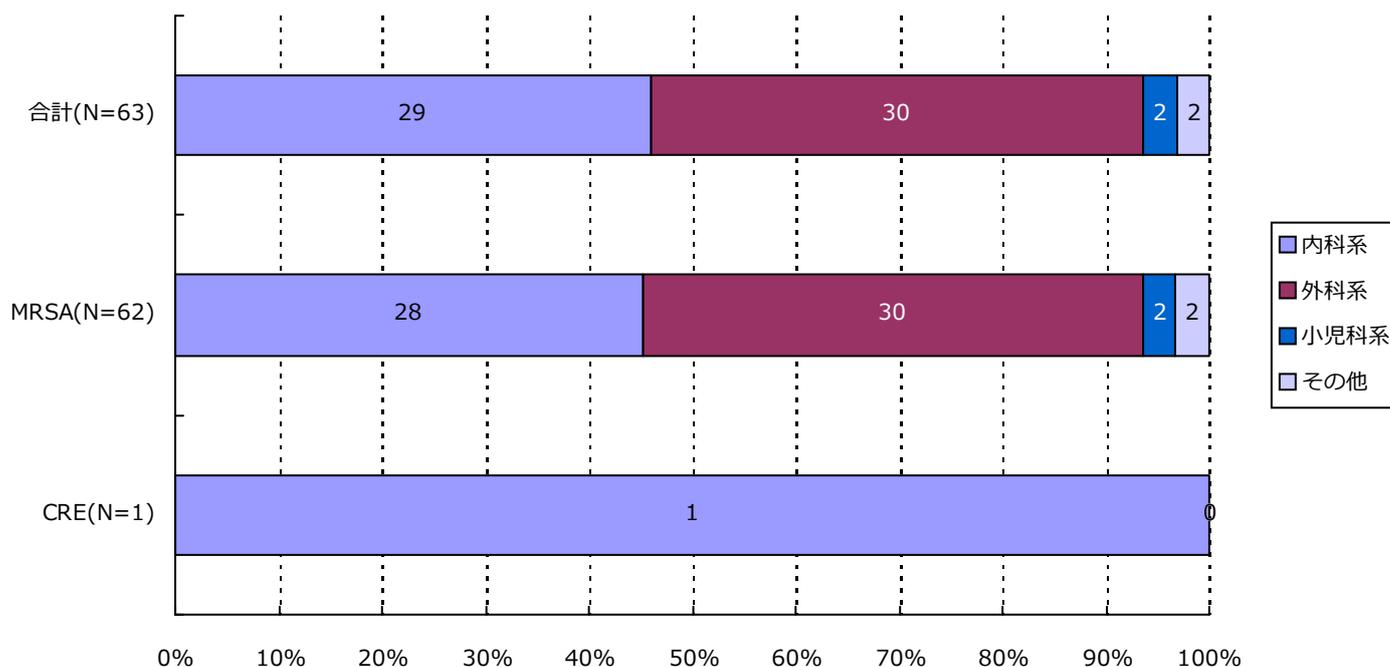
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(6.3%)	4(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	19(30.2%)	19(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(4.8%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
中枢神経系	1(1.6%)	1(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	5(7.9%)	5(8.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	4(6.3%)	4(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	25(39.7%)	25(40.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	63	62	0	0	0	0	0	1

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	29(46.0%)	28(45.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
外科系	30(47.6%)	30(48.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.2%)	2(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	63	62	0	0	0	0	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

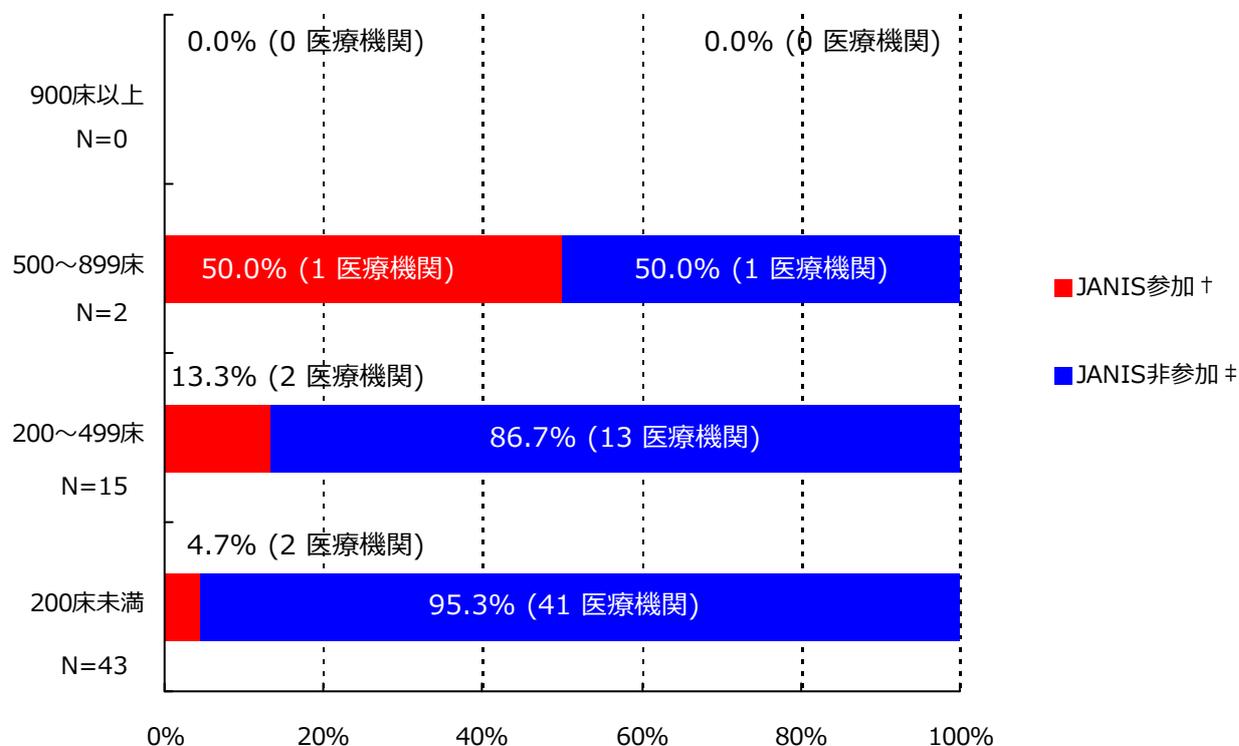
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(5医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	1 (50%)
200～499床	15	2 (13.3%)
200床未満	43	2 (4.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	60	5 (8.3%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(山梨県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	4	27,039	1	121	4.48%	2.84 6.59 12.85
2022年	4	26,909	1	109	4.05%	2.41 3.61 8.05
2023年	5	27,732	0	102	3.68%	2.35 7.70 11.68

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	4	26,909	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.15
2023年	5	27,732	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.16

(山梨県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

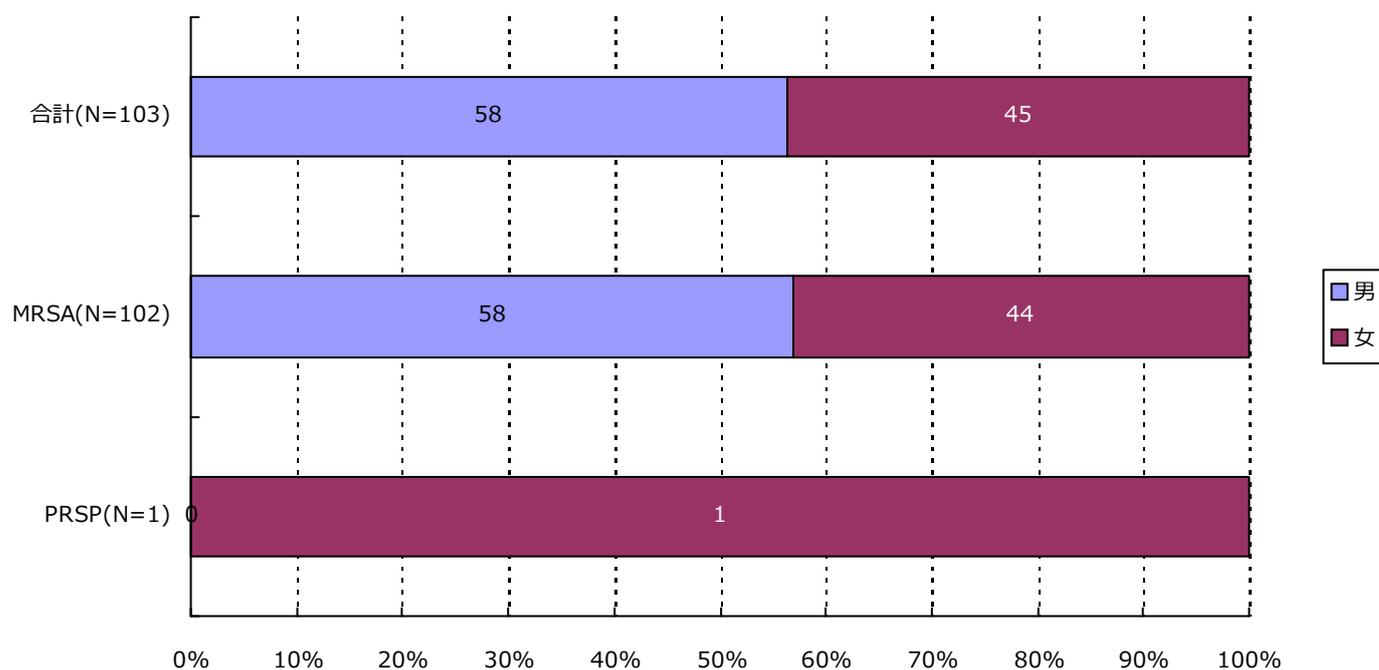
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

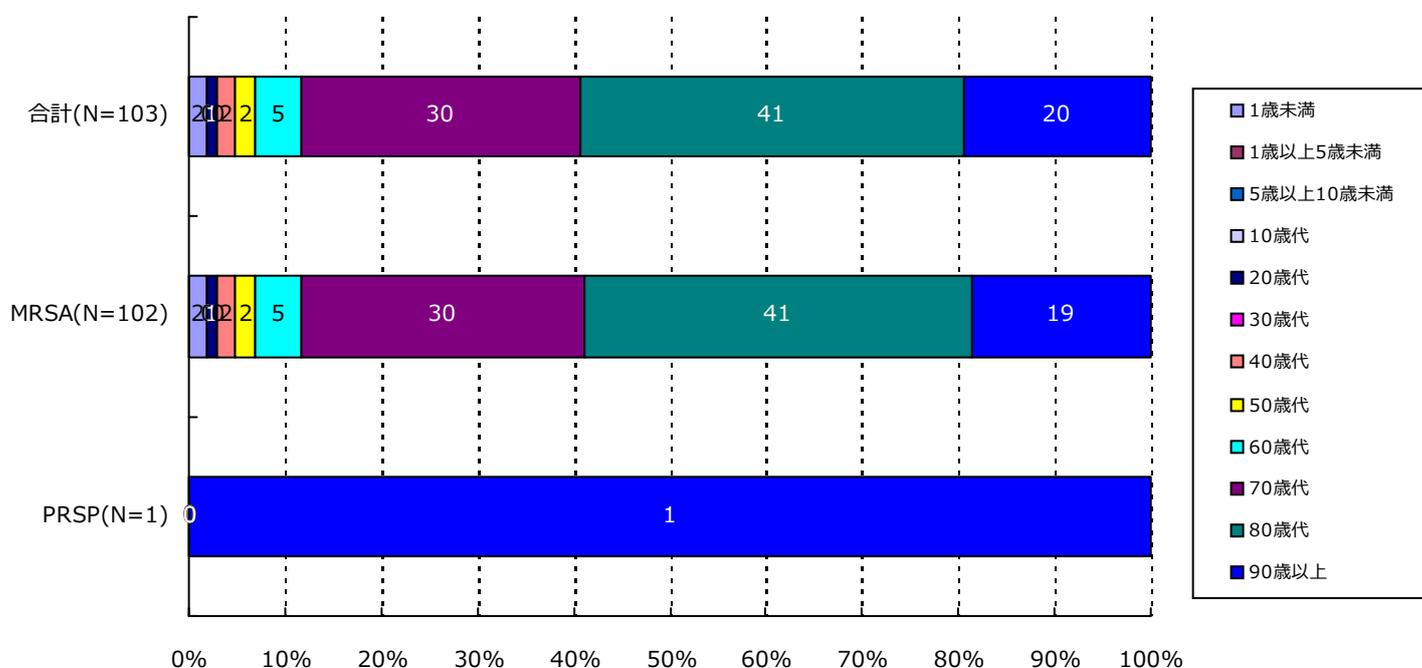
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



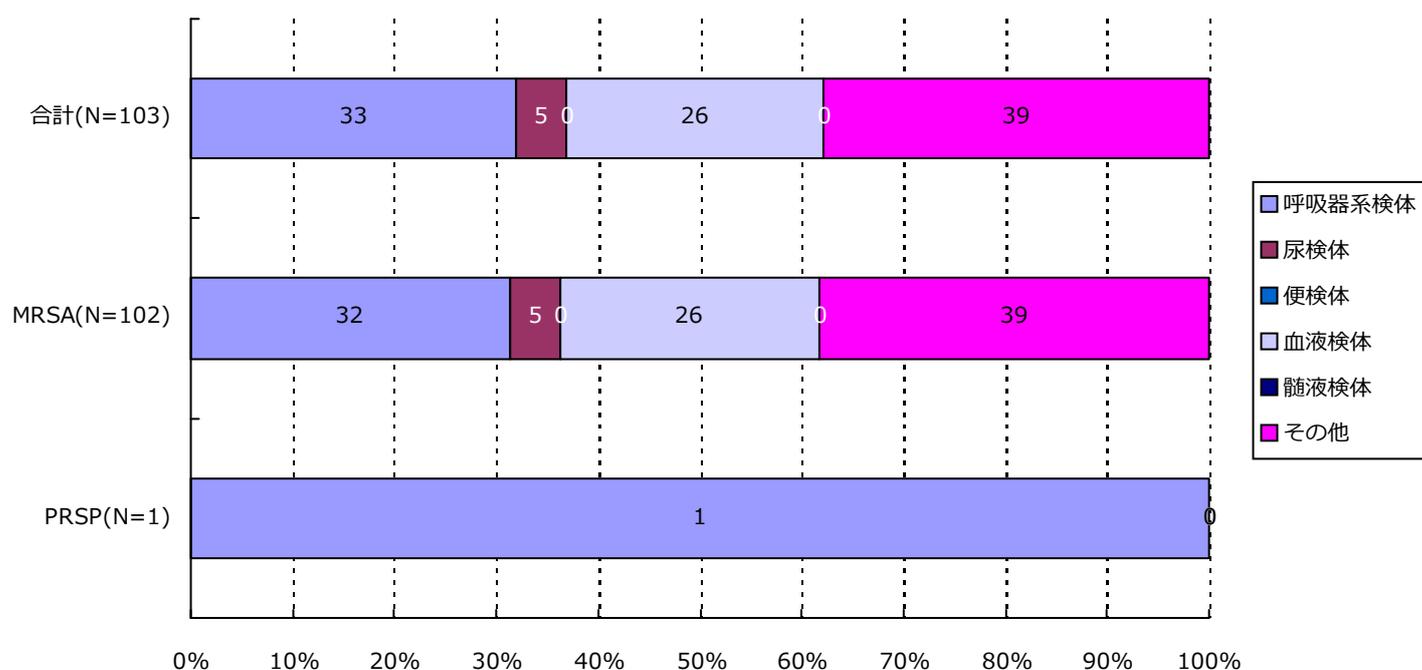
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	58 (56.3%)	58 (56.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	45 (43.7%)	44 (43.1%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	103	102	0	0	1	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(1.9%)	2(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(1.0%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.9%)	2(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	2(1.9%)	2(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	5(4.9%)	5(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	30(29.1%)	30(29.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	41(39.8%)	41(40.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	20(19.4%)	19(18.6%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	103	102	0	0	1	0	0	0

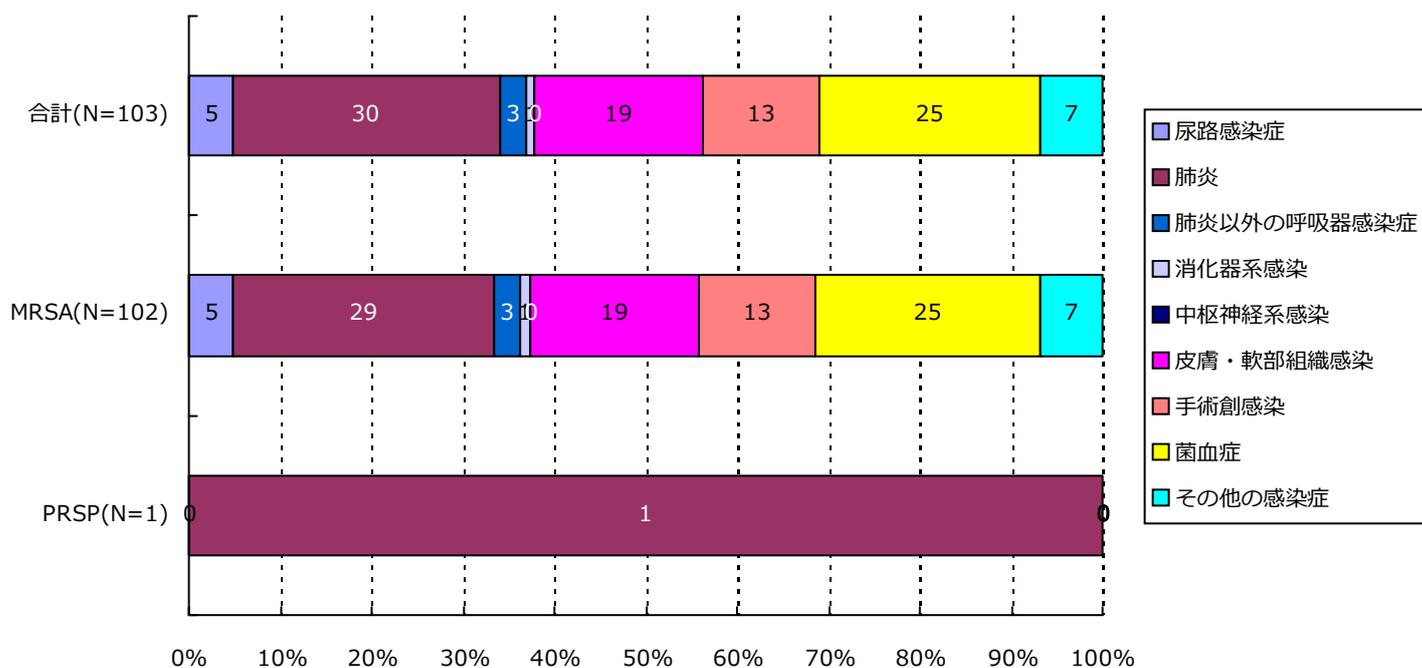
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	33(32.0%)	32(31.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(4.9%)	5(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	26(25.2%)	26(25.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	39(37.9%)	39(38.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	103	102	0	0	1	0	0	0

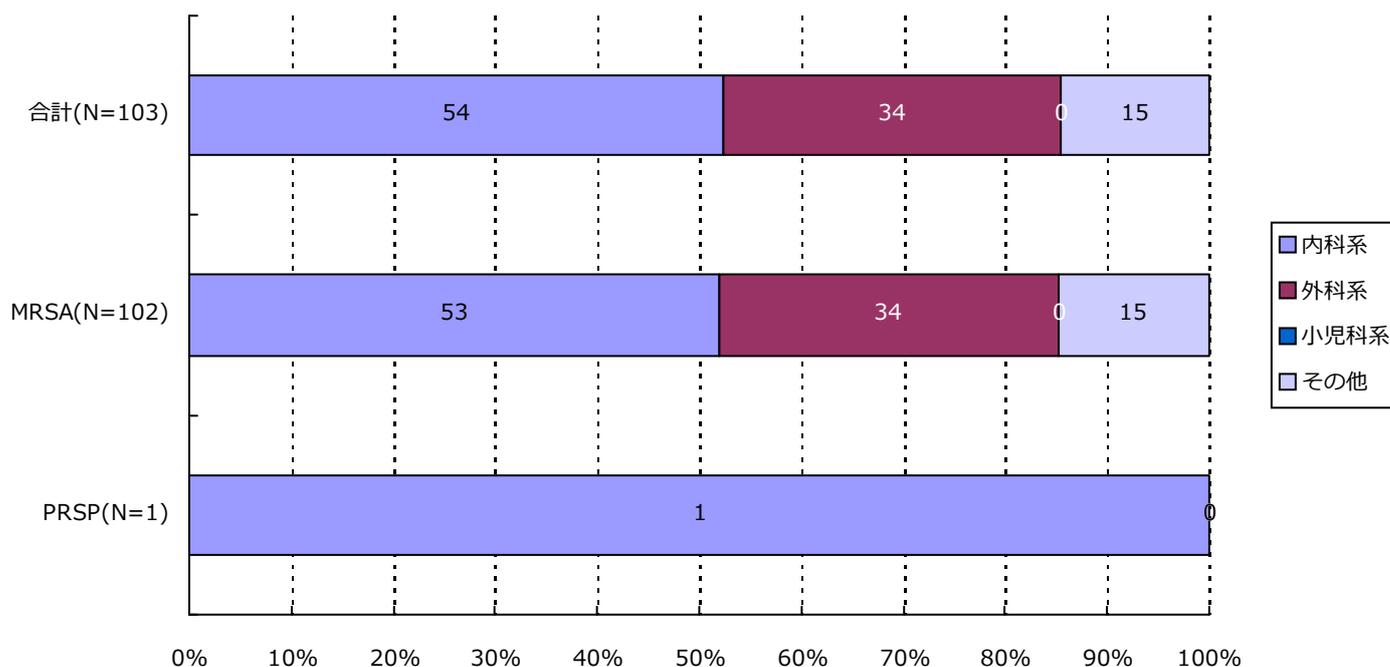
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(4.9%)	5(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	30(29.1%)	29(28.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	3(2.9%)	3(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(1.0%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	19(18.4%)	19(18.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	13(12.6%)	13(12.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	25(24.3%)	25(24.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(6.8%)	7(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	103	102	0	0	1	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	54(52.4%)	53(52.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	34(33.0%)	34(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	15(14.6%)	15(14.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	103	102	0	0	1	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

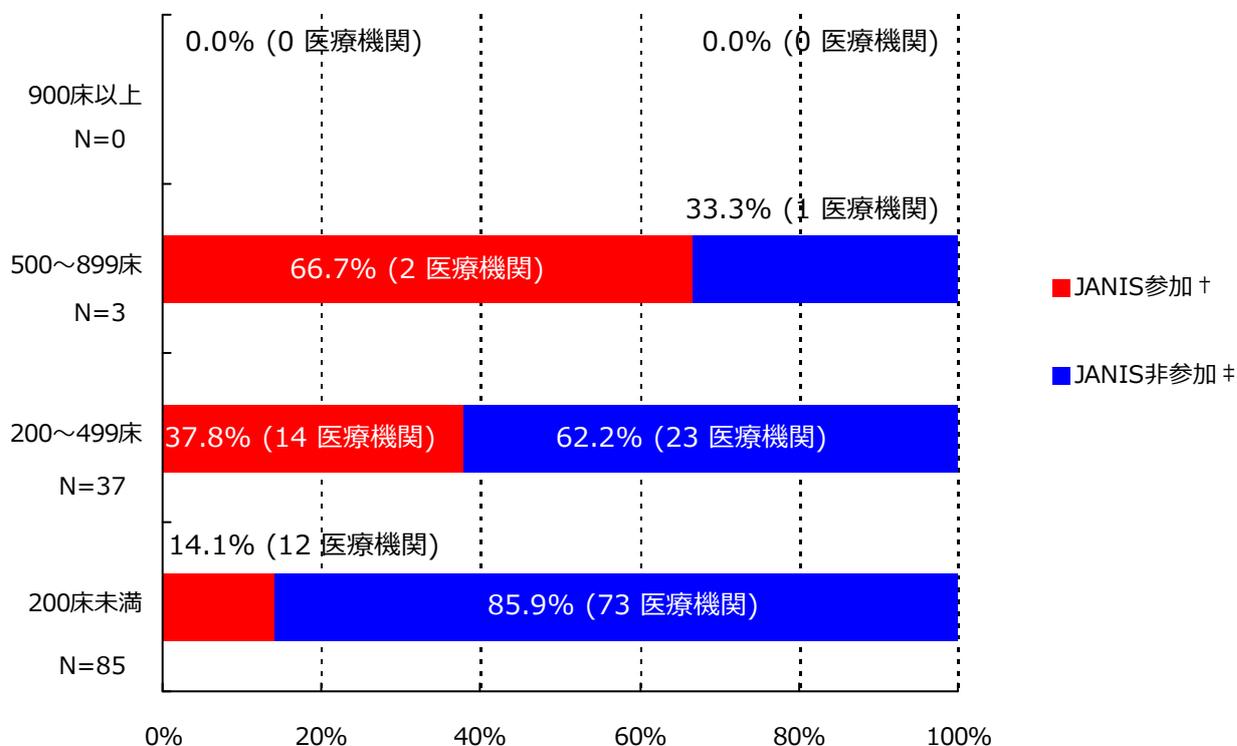
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(28医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	37	14 (37.8%)
200床未満	85	12 (14.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	125	28 (22.4%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(長野県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	25	134,291	6	273	2.03%	0.00 1.48 14.86
2022年	26	133,879	10	283	2.11%	0.00 1.69 19.61
2023年	28	139,188	10	319	2.29%	0.00 1.82 35.71

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	25	134,291	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.44
2022年	26	133,879	0	10	0.07%	0.00 0.00 0.88
2023年	28	139,188	0	13	0.09%	0.00 0.00 23.81

(長野県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	25	134,291	0	7	0.05%	0.00 0.00 0.25
2022年	26	133,879	0	14	0.10%	0.00 0.00 0.65
2023年	28	139,188	0	9	0.06%	0.00 0.00 0.64

(長野県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

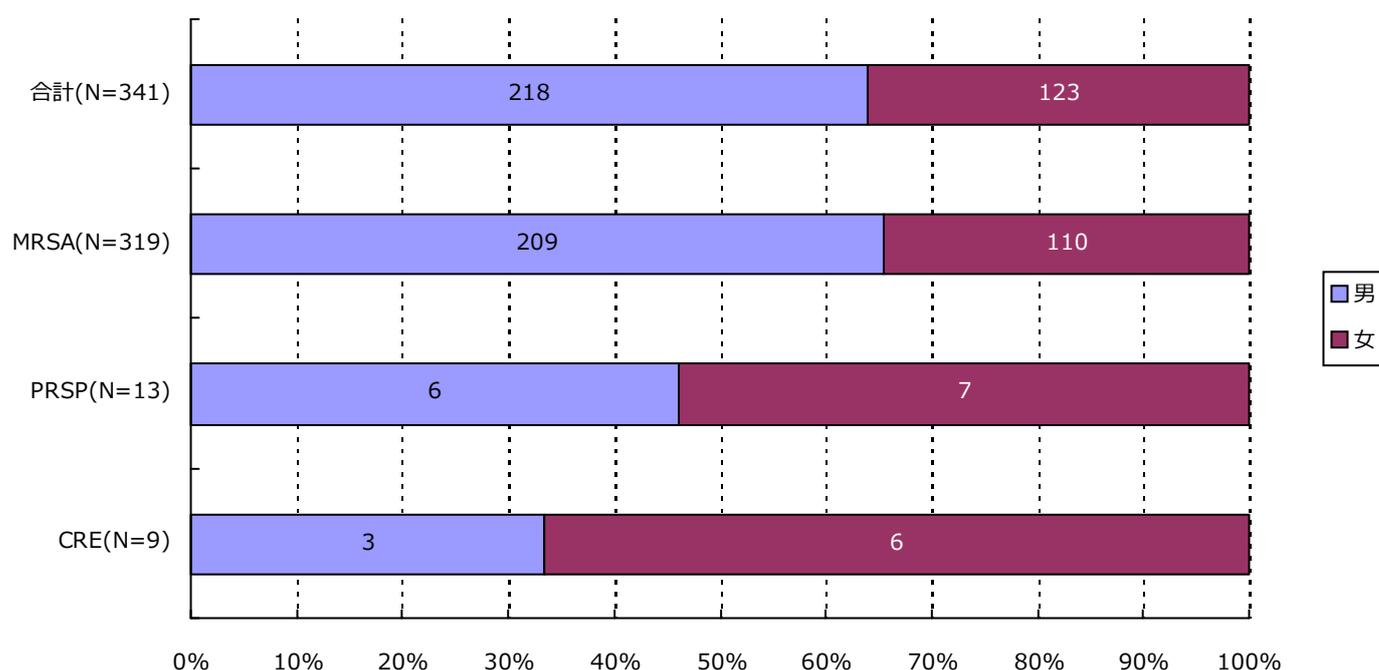
(長野県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	218 (63.9%)	209 (65.5%)	0 (-)	0 (-)	6 (46.2%)	0 (-)	0 (-)	3 (33.3%)
女	123 (36.1%)	110 (34.5%)	0 (-)	0 (-)	7 (53.8%)	0 (-)	0 (-)	6 (66.7%)
合計	341	319	0	0	13	0	0	9

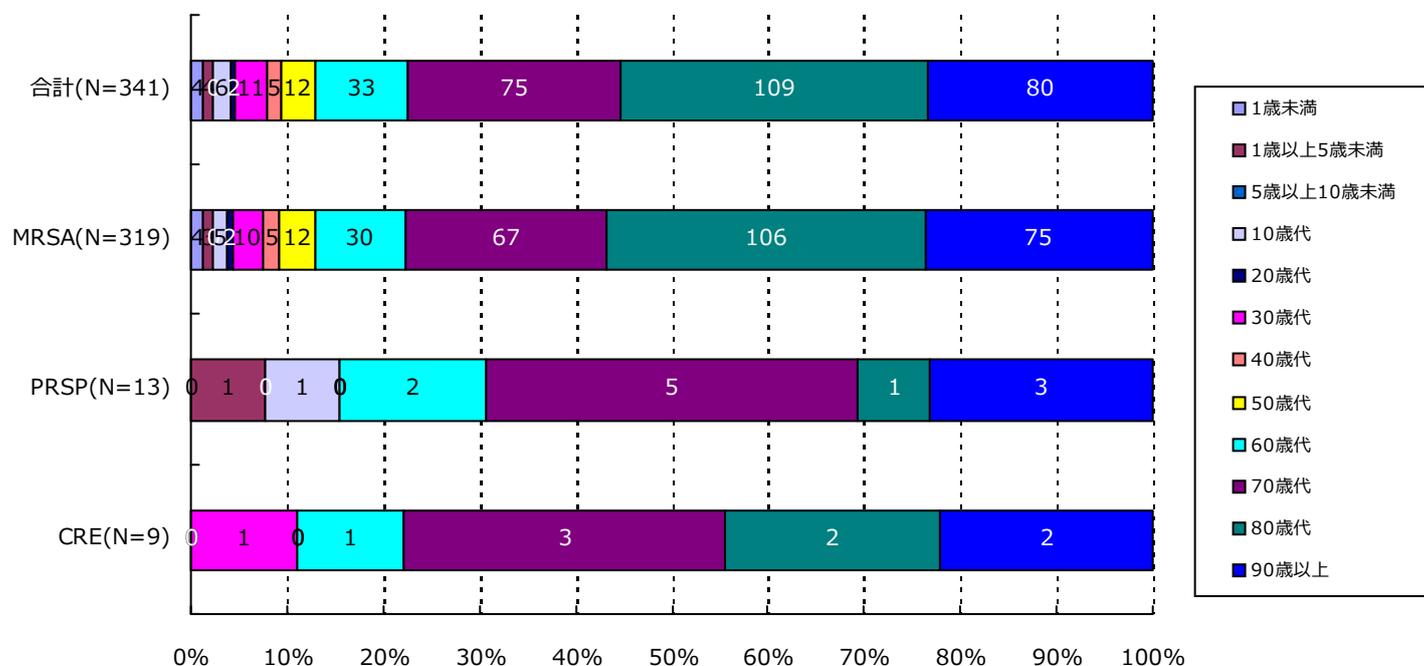
(長野県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

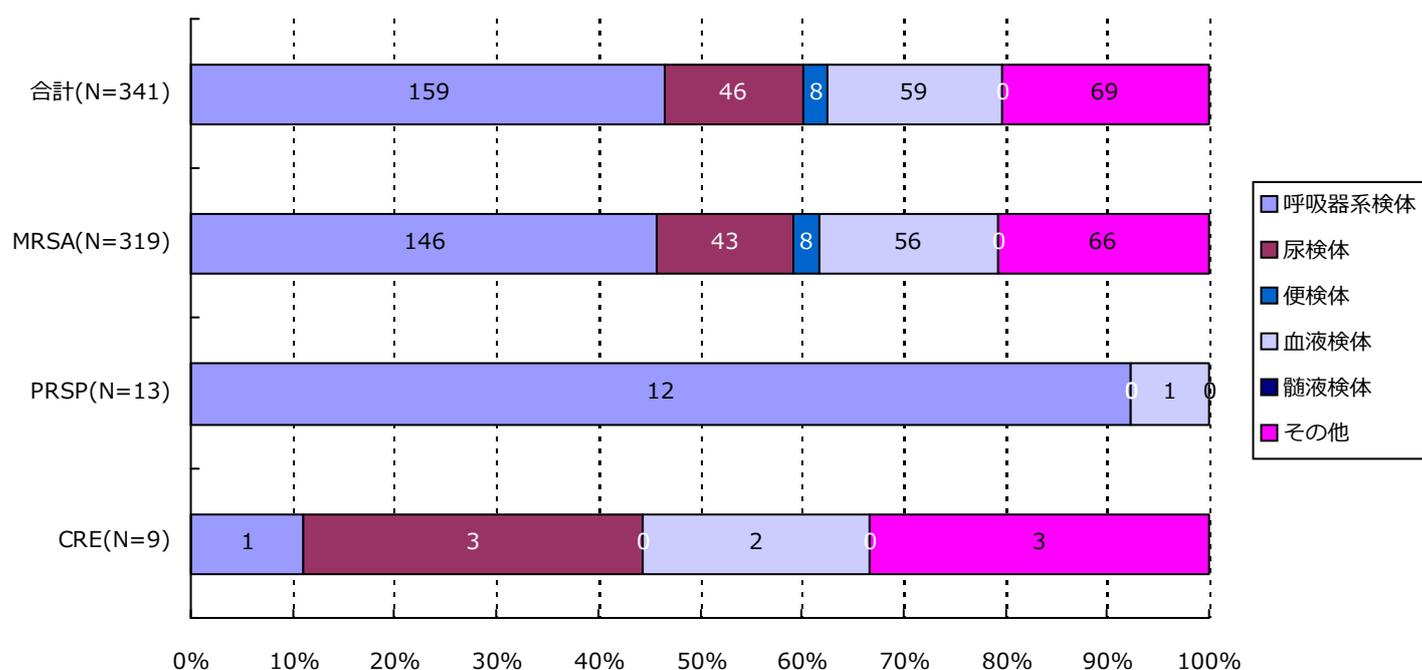


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(1.2%)	4(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	4(1.2%)	3(0.9%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	6(1.8%)	5(1.6%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.6%)	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	11(3.2%)	10(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
40歳代	5(1.5%)	5(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	12(3.5%)	12(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	33(9.7%)	30(9.4%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
70歳代	75(22.0%)	67(21.0%)	0(-)	0(-)	5(38.5%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
80歳代	109(32.0%)	106(33.2%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
90歳以上	80(23.5%)	75(23.5%)	0(-)	0(-)	3(23.1%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	341	319	0	0	13	0	0	9

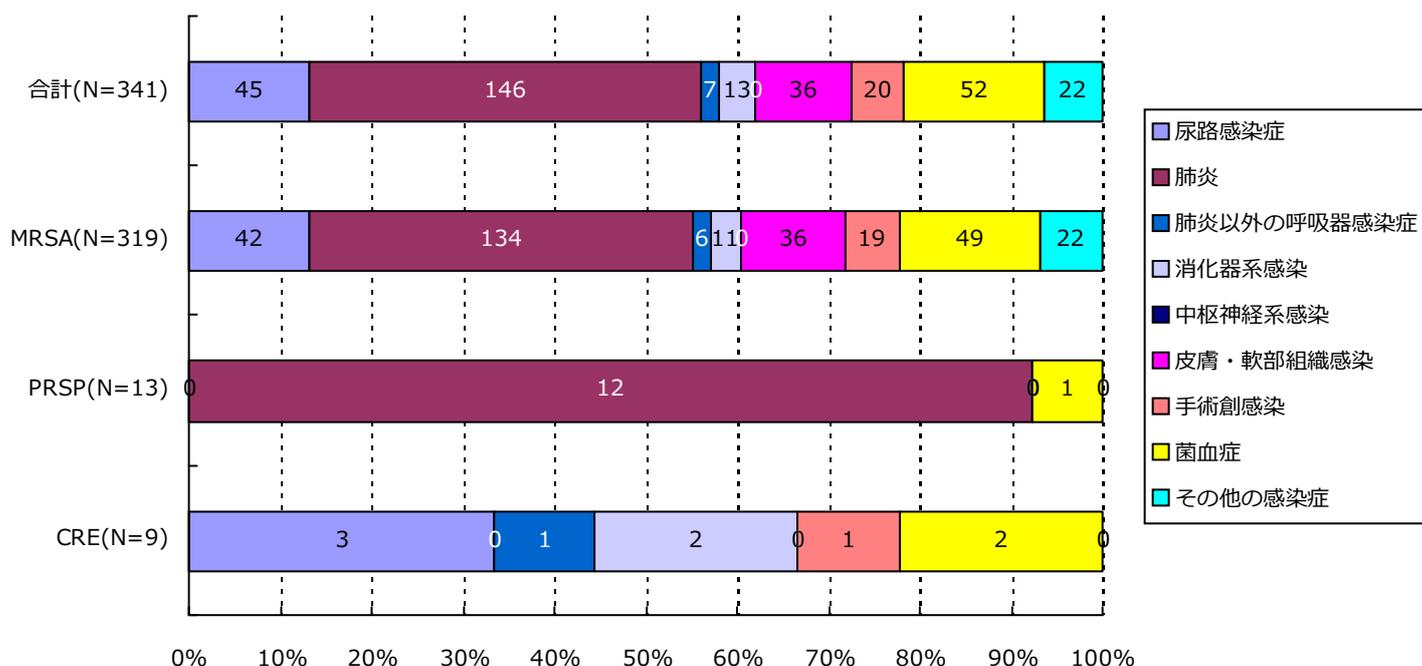
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	159(46.6%)	146(45.8%)	0(-)	0(-)	12(92.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
尿検体	46(13.5%)	43(13.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
便検体	8(2.3%)	8(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	59(17.3%)	56(17.6%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	69(20.2%)	66(20.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
合計	341	319	0	0	13	0	0	9

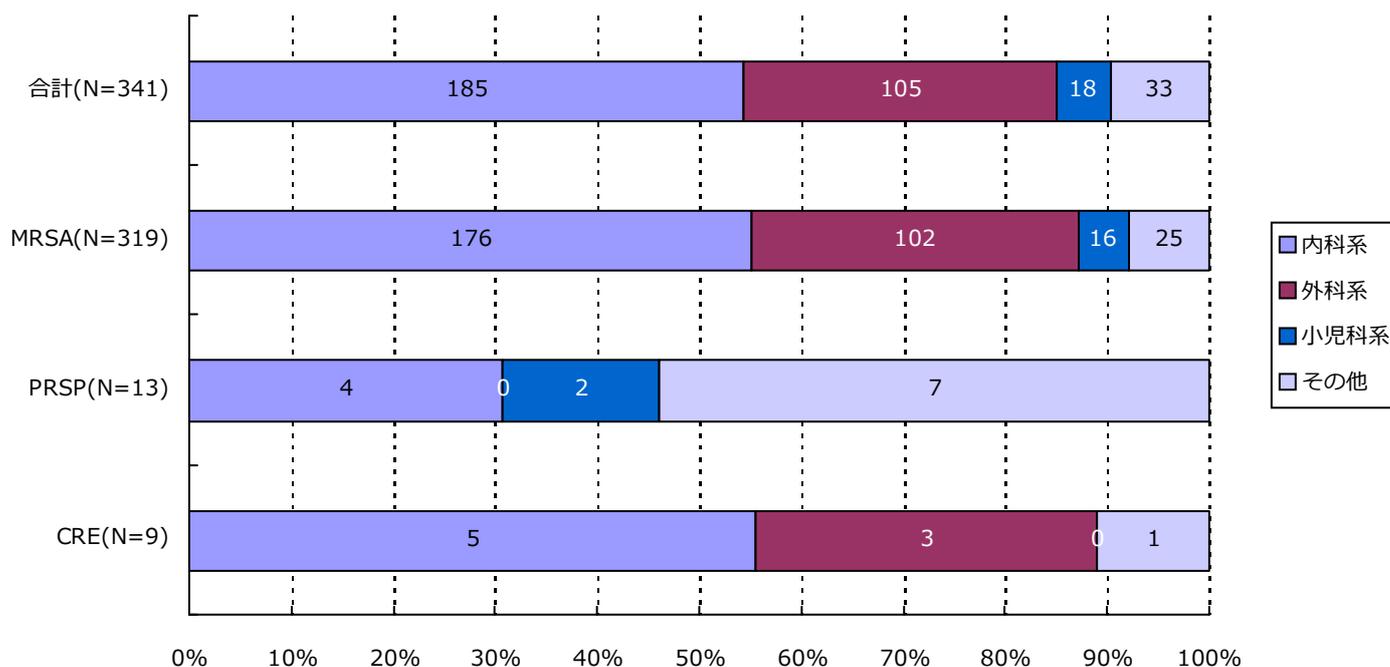
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	45(13.2%)	42(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
肺炎	146(42.8%)	134(42.0%)	0(-)	0(-)	12(92.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	7(2.1%)	6(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
消化器系	13(3.8%)	11(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	36(10.6%)	36(11.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	20(5.9%)	19(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
菌血症	52(15.2%)	49(15.4%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
その他	22(6.5%)	22(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	341	319	0	0	13	0	0	9

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	185(54.3%)	176(55.2%)	0(-)	0(-)	4(30.8%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)
外科系	105(30.8%)	102(32.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
小児科系	18(5.3%)	16(5.0%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	33(9.7%)	25(7.8%)	0(-)	0(-)	7(53.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
合計	341	319	0	0	13	0	0	9

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠